県 内 経 済 の 動 向 一令和4年5月—

資 料 編

目 次

0	県内経済の動向の変遷	$1 \sim 2$
企業	業部門	
0	生 産	
]	1 鉱工業生産指数(総合)	3
2	2 鉱工業出荷指数(総合)	4
9	3 鉱工業在庫指数(総合)	5
4	1 鉄鋼業	6
Ę	5 汎用・生産用機械工業	7
6	6 輸送機械工業 ·····	8
7	7 四輪自動車生産台数(九州)	9
8	8 化学工業	1 0
Ç	9 食料品・たばこ工業	1 1
1 () 所定外労働時間(製造業)	1 2
0	貿 易	
]	1 輸出通関実績額	1 3
2	2 輸出通関実績額の内訳(主要品目別)	1 4
3	3 主要地域別輸出状況	1 5
4	4 輸入通関実績額	1 6
Ę	5 輸入通関実績額の内訳(主要品目別)	1 7
6	5 主要地域別輸入状況······	1 8
0	設備投資	
_	1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)	
	福岡県の設備投資額推移	1 9
2	2 建築着工	2 0
9	3 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)	2 1
4	4 『九州地域設備投資計画調査』(日本政策投資銀行調査結果)	2 2
(企業景況	
_	1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)	2 3
	2 『中小企業景況調査』(中小企業基盤整備機構調査結果)	2 4
	B 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』(日本政策金融公庫福岡支店調査結果)	2 5
	4 『九州の経営動向調査』 (西日本シティ銀行調査結果)	2 6
Ę	5 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)	

0	企業収益 1 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)	28
	企業倒産 1 倒産件数 (***) 2 倒産負債額 (***)	2 9 3 0
家記	計部門	
0	消 費	
-	1 二人以上世帯消費支出(除く自動車等購入等)(九州)	3 1
2	2 二人以上世帯サービス支出額(九州)	3 2
	3 小売業販売額(全国、九州・沖縄)	3 3
4	4 百貨店販売額	3 4
Ę	5 スーパー販売額	3 5
(5 コンビニエンス・ストア及び専門量販店販売額	3 6
7	7 新車登録台数	3 7
	8 新車登録台数の内訳	3 8
	9 延べ宿泊者数	3 9
1 (O インターネットを利用した支出状況(九州・沖縄) ·······················	4 0
0	雇用	
-	1 求人・求職状況	4 1
4	2 きまって支給する給与	4 2
	3 就業状態	4 3
4	4 雇用保険被保険者数	4 4
そ(の他関係指標	
0	住宅投資	
•	1 新設住宅着工戸数 ····································	4 5
_	2 新設住宅着工戸数の内訳(利用関係別) ····································	4 6
0	公共投資	
-	1 公共工事請負額	4 7
4	2 公共工事請負額の内訳	4 8
0	物 価	
-	1 消費者物価指数	4 9
4	2 企業物価指数	5 0
	3 エネルギー (原油、ガソリン、灯油、A重油) 価格	5 1

\odot	金	竞 融	
1	L	預金残高	5 2
2	2	貸出金残高	5 2
3	3	金利(九州・沖縄地銀20行貸出約定平均金利)	5 3
4	1	株価の変動	5 4
5	5	為替の変動	5 5
6	3	長期国債利回りの変動	5 5
0	톩	景 気動向指数	
1	L	景気動向指数(福岡県)	5 6
2	2	累積動向指数(福岡県)	5 7
0	地	b域経済動向の変遷 ······	5 8
_			
\odot	E	3本経済	
)	『月例経済報告』(内閣府)	5 9
)	四半期別GDP速報	6 0
	$\overline{)}$	政府経済見通し(主要経済指標)	6 1
	$\overline{)}$	海外主要国の経済成長率の見通し・日銀の経済見通し	6 2
0	泊	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1	È	三要経済指標の国際比較(1)	6 3
2	Ì	三要経済指標の国際比較(2)	6 4

【県内経済の動向の変遷】

	2022年						
					2月	3月	
基調判断			福岡県の景気は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる。 先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の上昇による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。	_			
	生			産	持ち直しの動きがみられる。	持ち直しの動きがみられる。	
	貿			易	輸出は、緩やかに増加している。 輸入は、おおむね横ばいとなっている。	輸出、輸入ともに、おおむね横ばいとなっている。	
企業部門	設	備	投	資	2021年度は、前年度を上回る計画となっている。	2022年度は、前年度を上回る計画となっている。	
	企	業	景	況	企業の業況判断は、持ち直しの動きがみられる。	企業の業況判断は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。	
	企	業	倒	産	低水準で推移している。	低水準で推移している。	
常計				費	このところ持ち直しに足踏みがみられる。	このところ持ち直しに足踏みがみられる。	
部門	雇			用	雇用情勢は、求人の改善傾向は続いているものの、 一部に厳しさが見られる。	雇用情勢は、求人の改善傾向は続いているものの、 一部に厳しさが見られる。	
	住	宅	投	資	おおむね横ばいとなっている。	このところ弱含んでいる。	
その他関	公	共	投	資	公共工事請負額(2021年4月~2022年1月累計)は、 前年度を上回っている。	公共工事請負額(2021年4月~2022年2月累計)は、 前年度を上回っている。	
係 指	物			価	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、横ばいとなっている。 企業物価は、このところ緩やかに上昇している。	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、横ばいとなっている。 企業物価は、このところ上昇している。	
	金			融	12月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	1月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	

			2022年					
					4月	5月		
	基調判断				福岡県の景気は、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。 先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、中国における感染再拡大の影響やウクライナ情勢の長期化などが懸念される中で、供給面での制約や原材料価格の上昇、金融資本市場の変動等による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、感染症による影響を注視する必要がある。			
	生 産 持ち直しの動きがみられる。		持ち直しの動きがみられる。	持ち直しに足踏みがみられる。				
	貿			易	輸出、輸入ともに、おおむね横ばいとなっている。	輸出、輸入ともに、おおむね横ばいとなっている。		
企業部門	設	備	投	資	2022年度は、前年度並みの計画となっている。	2022年度は、前年度並みの計画となっている。		
	企	業	景	況	企業の業況判断は、持ち直しの動きに足踏みがみら れる。	企業の業況判断は、持ち直しの動きに足踏みがみられ る。		
	企	業	倒	産	低水準で推移している。	低水準で推移している。		
家計	消			費	このところ持ち直しの動きがみられる。	このところ持ち直しの動きがみられる。		
部門	雇			用	雇用情勢は、求人の改善傾向は続いているものの、 一部に厳しさが見られる。	雇用情勢は、求人の改善傾向は続いているものの、一 部に厳しさが見られる。		
	住	宅	投	資	このところ弱含んでいる。	このところ持ち直しの動きがみられる。		
その他関	公	共	投	資	公共工事請負額(2021年度累計)は、前年度を上 回っている。	4月の公共工事請負額は、前年度を下回っている。		
(A)	物			価	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、このところ 緩やかに上昇している。 企業物価は、このところ上昇している。	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、このところ上昇している。 企業物価は、上昇している。		
	金			融	2月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	3月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。		

1 鉱工業生産指数(総合)(2022年3月)

(1) 前月比:2か月連続の低下 (2) 業種別の前月比(寄与度順)

プラス:金属製品工業、化学工業等

マイナス:輸送機械工業、汎用・生産用機械工業等

(2015年=100)

前月比 指数 3月 100.5 4. 5 1.1 4月 101.6 95.0 **▲** 6.5 5月 6月 100.8 6.1 7月 99.0 1.8 2021年 95.7 **▲** 3.3 8月 9月 91.0 **4**. 9 10月 94.4 3.7 95.8 1.5 11月 12月 95.0 ▲ 0.8 103.0 8.4 1月 2022年 2月 96.6 **▲** 6.2 93. 1 **▲** 3.6 3月

(2015年=100)

		指数	前期比
	4~6月	84. 7	▲ 19.5
2020年	7~9月	90. 9	7. 3
	10~12月	100. 4	10. 5
	1~3月	99. 5	▲ 0.9
2021年	4~6月	99. 1	▲ 0.4
20214	7~9月	95. 2	▲ 3.9
	10~12月	95. 1	▲ 0.1
2022年	1~3月	97. 6	2. 6

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	105. 1	▲ 2. 1
2020年	95. 4	▲ 9.2
2021年	97. 2	1.9

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



2 鉱工業出荷指数(総合)(2022年3月)

(1)前月比:2か月連続の低下(2)業種別の前月比(寄与度順)

プラス: 化学工業、石炭製品工業等マイナス: 輸送機械工業、ゴム製品工業等

(2015年=100)

		II - dat	
		指数	前月比
	3月	99. 2	8. 4
	4月	103. 3	4. 1
	5月	82. 7	▲ 19.9
	6月	93. 2	12. 7
2021年	7月	93. 5	0. 3
20214	8月	89. 9	▲ 3.9
	9月	78. 9	▲ 12. 2
	10月	80. 2	1. 6
	11月	86.0	7. 2
	12月	83. 8	▲ 2.6
	1月	95. 3	13. 7
2022年	2月	85. 1	▲ 10. 7
	3月	80.8	▲ 5. 1

(2015年=100)

		指数	前期比
	4~6月	74. 7	▲ 25. 7
2020年	7~9月	87. 9	17. 7
	10~12月	100. 6	14. 4
	1~3月	96. 6	4 . 0
2021年	4~6月	93. 1	▲ 3.6
2021#	7~9月	87. 4	▲ 6. 1
	10~12月	83. 3	▲ 4.7
2022年	1~3月	87. 1	4. 6

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	104. 9	▲ 2. 1
2020年	91. 2	▲ 13.1
2021年	90. 2	▲ 1.1

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



生 産

鉱工業在庫指数(総合)(2022年3月)

(1) 前月比: 3か月ぶりの低下 (2)業種別の前月比(寄与度順)

プラス:鉄鋼業、窯業・土石製品工業等マイナス:輸送機械工業、汎用・生産用機械工業等

(2015年=100)

		指数	前月比
	3月	98. 9	▲ 1.8
	4月	95. 1	▲ 3.8
	5月	97. 5	2. 5
	6月	101.3	3. 9
2021年	7月	96. 3	▲ 4.9
20214	8月	92. 9	▲ 3.5
	9月	96. 9	4. 3
	10月	101.3	4. 5
	11月	104. 3	3. 0
	12月	99. 5	▲ 4.6
	1月	104. 5	5. 0
2022年	2月	114. 1	9. 2
	3月	110.8	▲ 2.9

(2015年=100)

		•	
		指数	前期比
	4~6月	114. 7	▲ 7. 1
2020年	7~9月	114. 5	▲ 0.2
	10~12月	96. 3	▲ 15.9
	1~3月	98. 9	2. 7
2021年	4~6月	101.3	2. 4
20214	7~9月	96. 9	4 . 3
	10~12月	99. 5	2. 7
2022年	1~3月	110.8	11. 4

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	136. 9	0.8
2020年	98. 3	▲ 28.2
2021年	101.5	3. 3

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」

※四半期・年の数値は期末値。

※月及び四半期は季節調整済指数、年は原指数による。前月比、前期比及び前年比は増減率(%)。

※2020年以降は年間補正前の数値である。



生 産

鉄鋼業(2022年3月)

3月

4月

5月 6月

7月

8月

9月 10月

11月

12月

1月

2月

3月

2021年

2022年

(1) 前月比:2か月連続の低下

指数

98. 4

102.8

89.7

99.5

107.6

99.4

102. 1

99.2

106.7

101.8

106.3

102.0

95.0

マイナスに寄与した主な品目:特殊鋼冷間仕上鋼材、冷延広幅帯鋼、

鉄系熱間鍛工品 等

(2015年=100)

前月比

3. 7

4.5

10.9

8. 1

2. 7

7.6

4. 4

▲ 7.6

2.8

4.6

4. 0

▲ 6.9

12. 7

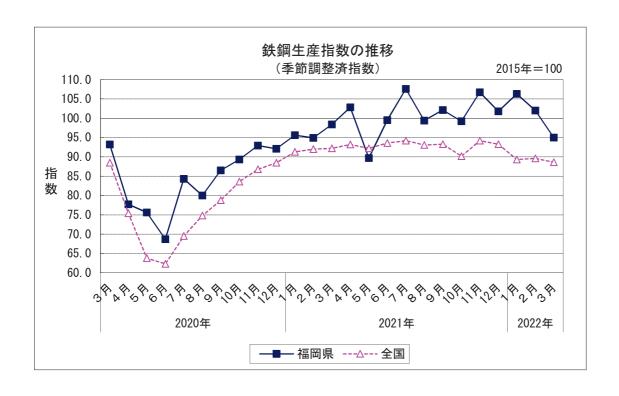
おませ

(2015年=100)

		1日 奴	刑别儿
	4~6月	74. 0	▲ 21.9
2020年	7~9月	83. 6	13.0
	10~12月	91. 4	9. 3
	1~3月	96. 3	5. 4
2021年	4~6月	97. 3	1.0
20214	7~9月	103. 0	5. 9
	10~12月	102. 6	▲ 0.4
2022年	1~3月	101. 1	▲ 1.5
		(20	15年=100)

指数	前年比
97. 2	▲ 3.3
85. 7	▲ 11.8
99. 6	16. 2
	85. 7

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



5 汎用・生産用機械工業(2022年3月)

(1) 前月比:2か月連続の低下

マイナスに寄与した主な品目:半導体製造装置、数値制御放電加工機、

バルブ・コック 等

(2015年=100)

(2015年=100)

(2010 100)			
		指数	前月比
	3月	101. 2	7. 5
	4月	92. 9	▲ 8.2
	5月	94. 1	1. 3
	6月	102. 9	9. 4
2021年	7月	94. 8	▲ 7.9
20214	8月	98. 5	3. 9
	9月	101. 6	3. 1
	10月	112. 8	11. 0
	11月	104. 5	▲ 7.4
	12月	105. 1	0. 6
	1月	141. 3	34. 4
2022年	2月	125. 7	▲ 11.0
	3月	109. 8	▲ 12. 6

		·	, ,
		指数	前期比
	4~6月	92. 1	▲ 1.3
2020年	7~9月	74. 8	1 8.8
	10~12月	100.8	34. 8
	1~3月	101. 2	0.4
2021年	4~6月	96. 6	▲ 4.5
20214	7~9月	98. 3	1.8
	10~12月	107. 5	9. 4
2022年	1~3月	125. 6	16.8
(0015 - 100)			

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	97. 3	▲ 3.9
2020年	89. 5	▲ 8.0
2021年	100. 9	12. 7

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



6 輸送機械工業(2022年3月)

(1) 前月比:2か月連続の低下

マイナスに寄与した主な品目:四輪自動車 等

(2015年=100)

(20134-100)			
		指数	前月比
	3月	108. 8	8. 5
	4月	124. 6	14. 5
	5月	77. 5	▲ 37.8
	6月	100. 8	30. 1
2021年	7月	99. 5	▲ 1.3
20214	8月	90. 2	▲ 9.3
	9月	57. 2	▲ 36.6
	10月	61.0	6. 6
	11月	81. 1	33. 0
	12月	78. 4	▲ 3.3
2022年	1月	96. 6	23. 2
	2月	81. 6	▲ 15.5
	3月	66.8	▲ 18.1

(2015年=100)

(=====			
		指数	前期比
	4~6月	58. 9	▲ 42. 9
2020年	7~9月	93. 6	58. 9
	10~12月	114. 8	22. 6
2021年	1~3月	107. 6	▲ 6.3
	4~6月	101.0	▲ 6. 1
20214	7~9月	82. 3	▲ 18.5
	10~12月	73. 5	▲ 10. 7
2022年	1~3月	81. 7	11. 2

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	113. 2	▲ 0.4
2020年	93. 1	1 7.8
2021年	91. 1	▲ 2. 1

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



四輪自動車生産台数(九州)(2022年3月)

(1) 前年同月比:8か月連続の低下

		台数	前年同月比
	3月	133, 934	21. 1
	4月	121, 581	90.8
	5月	71, 251	63.8
	6月	109, 509	43.8
2021年	7月	110, 194	11. 9
20214	8月	77, 135	1 0. 7
	9月	61, 005	▲ 51.2
	10月	65, 963	▲ 51.5
	11月	86, 407	▲ 33.4
	12月	84, 230	▲ 30.0
2022年	1月	95, 780	▲ 17. 1
	2月	r 97, 027	▲ 15.8
	3月	p 78, 121	▲ 41.7

		台数	前年同期比
	4~6月	183, 332	▲ 47.5
2020年	7~9月	309, 963	▲ 12.6
	10~12月	386, 209	4. 4
	1~3月	364, 738	8. 2
2021年	4~6月	302, 341	64. 9
20214	7~9月	248, 334	▲ 19.9
	10~12月	236, 600	▲ 38.7
2022年	1~3月	270, 928	▲ 25.7

	台数	前年比
2019年	1, 454, 029	1. 7
2020年	1, 216, 450	▲ 16.3
2021年	1, 152, 013	▲ 5.3

資料出所:九州経済産業局

※ pは速報値、rは確報値・年間補正値。



8 化学工業(2022年3月)

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月 10月

11月

12月

1月

2月

3月

2021年

2022年

(1) 前月比:3か月連続の上昇

指数

107.5

106.5

110.8

120.6

110.0

105.3

101.6

113.0

101.5

100.4

102.7

105.4

109.8

プラスに寄与した主な品目:医薬品 等

(2015年=100)

前月比

5. 0

4.0

8.8

8.8

▲ 4.3

▲ 3.5

▲ 10.2

▲ 1.1

2. 3

2. 6

4. 2

11.2

▲ 0.9

(2015年=100)

(=====					
		指数	前期比		
	4~6月	94. 5	▲ 15. 3		
2020年	7~9月	99. 9	5. 7		
	10~12月	94. 7	▲ 5.2		
	1~3月	104. 5	10. 3		
2021年	4~6月	112. 6	7. 8		
20214	7~9月	105. 6	▲ 6.2		
	10~12月	105. 0	▲ 0.6		
2022年	1~3月	106.0	1. 0		

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	110. 5	6. 3
2020年	99. 5	▲ 10.0
2021年	106.8	7. 3

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



9 食料品・たばこ工業(2022年3月)

(1) 前月比:2か月連続の低下

マイナスに寄与した主な品目:発泡酒(その他雑酒含む)、

その他の調味料 等

(2015年=100)

(2010年 100) 比粉					
		指数	前月比		
	3月	88. 4	2. 7		
	4月	86. 3	▲ 2.4		
2021年	5月	85. 6	▲ 0.8		
	6月	86. 1	0. 6		
	7月	85. 2	▲ 1.0		
	8月	84. 3	▲ 1.1		
	9月	83. 3	▲ 1.2		
	10月	87. 3	4. 8		
	11月	91. 5	4. 8		
	12月	87. 6	▲ 4.3		
	1月	89. 5	2. 2		
2022年	2月	81. 6	▲ 8.8		
	3月	81. 3	▲ 0.4		

(2015年=100)

_			
		指数	前期比
	4~6月	88. 8	▲ 4. 1
2020年	7~9月	89. 4	0. 7
	10~12月	87. 7	▲ 1.9
	1~3月	90. 0	2. 6
2021年	4~6月	86.0	4 .4
20214	7~9月	84. 3	▲ 2.0
	10~12月	88.8	5. 3
2022年	1~3月	84. 1	▲ 5.3

(2015年=100)

	指数	前年比
2019年	94. 1	▲ 3.4
2020年	89. 8	▲ 4.6
2021年	87. 2	▲ 2.9

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」

※月及び四半期は季節調整済指数、年は原指数による。前月比、前期比及び前年比は増減率(%)。

※2020年以降は年間補正前の数値である。



10 所定外労働時間(製造業)(2022年3月)

(1) 前年同月比: 3か月連続の上昇

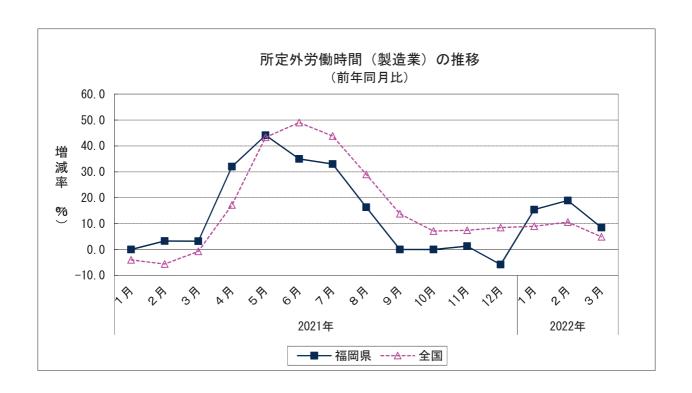
(2020年=100)

		1	Lla ster	
		所定外労働時間	指数	前年同月比
	3月	13. 4	110. 3	3. 2
	4月	13. 2	108. 6	32. 0
	5月	12. 1	99. 5	44. 1
	6月	12. 7	104. 4	35. 0
2021年	7月	14. 1	116.0	33. 0
20214	8月	12. 8	105. 2	16. 3
	9月	12. 4	102.0	0.0
	10月	12. 3	101.2	▲ 12. 7
	11月	14. 8	121.7	1.3
	12月	14. 8	121. 7	▲ 5.8
	1月	14. 6	119. 7	15. 4
2022年	2月	15. 4	126. 2	18. 9
	3月	14. 6	119. 7	8. 5

	所定外労働時間	前年比
2019年	16. 7	▲ 11.9
2020年	12. 1	▲ 27. 1
2021年	13. 2	8. 5

資料出所:

福岡県調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」 対 象:製造業、30人以上の事業所 ※前年同月比、前年比はそれぞれの指数比による。 ※指数は、2020年を100として算出。



1 輸出通関実績額(2022年3月)

(1) 前年同月比: 2か月連続のプラス

		輸出通関実績額	前年同月比
	3月	504, 036	21. 2
	4月	527, 601	61.6
	5月	385, 607	40. 5
	6月	458, 175	33.8
2021年	7月	489, 653	28. 5
20214	8月	432, 640	13. 5
	9月	448, 632	▲ 5.3
	10月	448, 540	▲ 7.0
	11月	480, 832	12. 2
	12月	530, 817	5. 1
	1月	402, 190	▲ 0.4
2022年	2月	468, 734	6.0
	3月	558, 694	10.8

		輸出通関実績額	前年同期比
2020年	4~6月	943, 221	▲ 28.9
	7~9月	1, 235, 574	▲ 6.8
	10~12月	1, 415, 904	▲ 4. 2
	1~3月	1, 350, 142	9. 7
2021年	4~6月	1, 371, 383	45. 4
20214	7~9月	1, 370, 924	11. 0
	10~12月	1, 460, 189	3. 1
2022年	1~3月	1, 429, 618	5. 9

	輸出通関実績額	前年比
2019年	5, 399, 489	▲ 3.7
2020年	4, 825, 580	▲ 10.6
2021年	5, 552, 638	15. 1

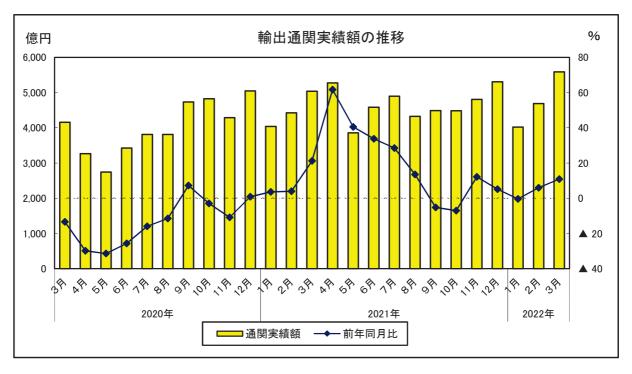
資料出所:財務省「貿易統計」

輸出通関実績額単位:百万円 前年同月比単位:%

百万円未満の桁は四捨五入しているため、合計額が一致しないことがある。

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。

福岡県内の港から輸出されたものが計上されており、他県で生産・加工等がされたものも含まれる。



輸出通関実績額の内訳(2022年3月)

(1) 主要品目別前年同月比

プラス : 電気機器、半導体等電子部品、一般機械、タイヤ・チューブ、鉄鋼、有機化合物 等

マイナス:自動車等、精密機器類

(単位:百万円)

							実 絹	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機 化合物	精 密 機器類	その他
	3月	504,	036	84, 417	63, 026	173, 491	60, 118	23, 026	22, 313	12, 803	10, 240	117, 627
	4月	527,	601	93, 223	71, 941	169, 092	73, 186	23, 007	20, 961	13, 417	5, 825	128, 890
	5月	385,	607	65, 381	48, 635	102, 410	44, 440	19, 087	21, 038	11, 261	12, 452	109, 538
	6月	458,	175	72, 773	53, 933	137, 748	55, 587	22, 048	23, 512	11, 032	9, 702	125, 774
2021年	7月	489,	653	97, 448	75, 908	151, 967	55, 621	18, 548	25, 670	12, 013	7, 352	121, 034
20214	8月	432,	640	88, 785	72, 011	110, 876	54, 166	18, 513	27, 000	13, 396	7, 880	112, 023
	9月	448,	632	113, 706	89, 714	70, 575	62, 708	20, 275	33, 097	13, 346	10, 015	124, 908
	10月	448,	540	106, 869	87, 581	88, 075	56, 682	21, 538	25, 914	14, 307	7, 914	127, 242
	11月	480,	832	119, 016	97, 405	104, 870	54, 035	23, 785	30, 245	11, 889	16, 000	120, 993
	12月	530,	817	127, 007	106, 912	133, 597	61, 018	21, 381	33, 417	13, 785	12, 926	127, 687
	1月	402,	190	82, 327	66, 468	101, 786	44, 974	16, 029	24, 372	13, 138	6, 803	112, 760
2022年	2月	468,	734	87, 529	69, 759	131, 935	75, 135	22, 924	28, 639	11, 687	6, 895	103, 991
	3月	558,	694	113, 410	91, 710	135, 561	75, 949	29, 409	35, 691	14, 370	8, 539	145, 765

(単位:%)

							前年同	引月 比				<u> </u>
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・チューブ	鉄 鋼	有 機化合物	精 密機器類	その他
	3月		21. 2	6. 3	4. 0	36. 1	10. 5	9. 8	10.8	12. 7	18. 0	26. 2
	4月		61.6	25. 2	24. 1	120. 7	74. 9	23. 3	29. 0	35.8	▲ 30. 9	60. 5
	5月		40.5	9. 7	1. 5	73. 0	19. 1	28. 4	40.8	70.6	180. 9	41. 5
_	6月		33.8	0. 6	▲ 7. 7	55. 7	3. 5	45. 1	71.6	44. 7	42. 3	48. 8
2021年	7月		28. 5	24. 4	20. 0	42. 0	▲ 8.9	50. 4	81. 3	44. 5	▲ 0.1	30. 9
20214	8月		13.5	4. 8	0. 3	8. 7	▲ 13. 7	35. 6	62. 6	43. 3	15. 1	31. 5
	9月		5.3	7. 8	0. 5	▲ 45. 2	▲ 31.8	55. 0	97. 6	34. 1	20. 6	25. 8
	10月		7.0	9. 1	7. 9	▲ 47. 6	▲ 7.3	38. 2	68. 5	11.8	▲ 13. 3	24. 4
	11月		12. 2	38. 3	35. 1	▲ 28. 1	1. 5	72. 9	59. 3	▲ 1.8	81. 2	34. 6
	12月		5. 1	23. 6	25. 6	▲ 11. 2	▲ 24. 7	24. 4	111. 6	47. 5	35. 5	7. 4
	1月		0.4	1. 1	▲ 0.8	▲ 9.3	▲ 17. 2	4. 8	41. 4	29.0	▲ 17. 3	7. 4
2022年	2月		6.0	15. 7	19. 2	▲ 14. 3	51.0	25. 4	59. 2	▲ 13. 1	▲ 39. 4	2. 3
	3月		10.8	34. 3	45. 5	▲ 21.9	26. 3	27. 7	60. 0	12. 2	▲ 16.6	23. 9

(単位:百万円)

										<u> </u>
					実 績	額				
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機 化合物	精 密 機器類	その他
2019年	5, 399, 489	1, 172, 160	923, 881	1, 695, 201	711, 050	264, 877	250, 237	120, 427	64, 875	1, 120, 661
2020年	4, 825, 580	1, 013, 095	823, 554	1, 410, 804	692, 287	192, 339	198, 625	120, 259	86, 946	1, 111, 225
2021年	5, 552, 638	1, 125, 709	892, 592	1, 508, 945	681, 658	244, 791	298, 390	150, 875	119, 903	1, 422, 367

(単位:%)

					前年	比				
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機化合物	精 密機器類	その他
2019年	▲ 3.7	7. 6	12. 1	▲ 0. 1	▲ 21.5	▲ 1.3	▲ 7. 2	1 2. 2	▲ 12. 4	▲ 3.9
2020年	1 0.6	▲ 13.6	▲ 10.9	▲ 16.8	▲ 2. 6	▲ 27. 4	▲ 20.6	▲ 0.1	34. 0	▲ 0.8
2021年	15. 1	11. 1	8. 4	7. 0	▲ 1.5	27. 3	50. 2	25. 5	37. 9	28. 0

資料出所:財務省「貿易統計」

注) 自動車等は、自動車及び自動車の部分品

百万円未満の桁は四捨五入しているため、合計額が一致しないことがある。 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。 福岡県内の港から輸出されたものが計上されており、他県で生産・加工等がされたものも含まれる。

主要地域別輸出状況(2022年3月)

(1) 前年同月比

アジア:2か月連続のプラス 北 米:7か月連続のマイナス 西 欧:2か月連続のマイナス

											1		_		. 1
		アジ	ア	中国	E	韓	玉	台	湾	その他プ	アジア	北	米	西	欧
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
	3月	336, 405	22. 6	149, 672	37. 6	60, 049	29. 3	34, 656	26. 8	92, 029	0. 1	77, 312	31.8	30, 564	13. 7
	4月	362, 443	45. 9	159, 158	80. 7	63, 784	30. 5	33, 789	26. 7	105, 711	24. 6	77, 881	142. 3	26, 402	67. 4
	5月	273, 735	25. 3	110, 807	22. 1	43, 876	63. 7	34, 241	36. 9	84, 810	11. 7	52, 417	158. 6	22, 623	96. 1
	6月	329, 302	23. 3	138, 085	14. 2	64, 037	52. 9	35, 671	24. 3	91, 510	21. 1	43, 470	94. 8	25, 539	44. 1
2021年	7月	351, 604	18. 9	150, 355	8. 2	61, 694	24. 4	36, 455	39. 8	103, 100	27. 0	54, 589	60. 3	26, 180	63. 2
20214	8月	305, 615	5. 4	107, 692	▲ 10.5	60, 166	4. 1	34, 067	40. 4	103, 689	18. 2	59, 245	29. 5	22, 856	43. 4
	9月	309, 881	▲ 12. 1	93, 159	▲ 38.3	73, 720	▲ 5.8	33, 096	60. 9	109, 906	7. 3	50, 031	▲ 3.1	23, 656	▲ 6.8
	10月	310, 885	▲ 3.8	103, 472	▲ 23.5	69, 648	9. 1	27, 304	0.6	110, 461	14. 1	64, 432	▲ 27. 1	26, 485	7. 5
	11月	360, 216	21. 0	128, 178	3. 4	74, 837	56. 4	36, 551	31. 2	120, 650	23. 2	52, 402	▲ 29.4	22, 152	10. 1
	12月	409, 942	20. 2	160, 170	14. 3	84, 491	30.0	37, 409	33. 4	127, 872	18. 5	50, 995	▲ 41.0	22, 661	▲ 21.2
	1月	280, 193	▲ 1.0	94, 124	1 4. 7	61, 751	▲ 2.4	29, 469	24. 3	94, 850	10. 6	53, 958	▲ 13.3	22, 096	6. 5
2022年	2月	328, 100	20. 6	129, 146	18. 2	73, 177	35. 7	34, 507	18. 2	91, 269	14. 6	64, 817	▲ 16.2	19, 228	▲ 35.7
	3月	388, 758	15. 6	134, 531	▲ 10.1	92, 209	53. 6	37, 557	8. 4	124, 461	35. 2	72, 828	▲ 5.8	22, 946	▲ 24.9

Γ		アジ	ア	中国		韓	国	台	弯	その他で	アジア	北	米	西	欧
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
Γ	2019年	3, 526, 923	▲ 0.3	1, 311, 757	0. 3	622, 955	▲ 14. 3	295, 065	▲ 7.8	1, 297, 145	9. 6	901, 393	▲ 2.6	339, 230	▲ 13.4
Г	2020年	3, 426, 978	▲ 2.8	1, 410, 483	7. 5	611, 774	▲ 1.8	307, 331	4. 2	1, 097, 391	▲ 15.4	650, 053	▲ 27.9	264, 647	▲ 22.0
	2021年	3, 905, 169	14. 0	1, 520, 386	7. 8	773, 508	26. 4	396, 130	28. 9	1, 215, 145	10. 7	722, 371	11. 1	299, 743	13. 3

2022年	アジ	ア	中国	E	韓	国	台	湾	その他で	アジア	北	米	西	欧
2月	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総額	328, 100	20. 6	129, 146	18. 2	73, 177	35. 7	34, 507	18. 2	91, 269	14. 6	64, 817	▲ 16. 2	19, 228	▲ 35.7
電 気 機 器	77, 486	18. 8	7, 830	▲ 4.3	22, 956	26. 6	4, 714	25. 1	41, 986	19. 5	4, 270	7. 7	4, 007	▲ 6.0
半導体等電子部品	67, 692	20. 9	4, 393	6. 8	21, 833	28. 6	3, 329	20. 0	38, 137	18. 7	819	139. 3	1, 115	▲ 47. 2
自 動 車 等	73, 583	7. 5	62, 077	3. 5	2, 407	▲ 2.2	7, 550	94. 4	1, 548	▲ 27.6	34, 221	▲ 37. 1	185	▲ 96. 2
一 般 機 械	53, 848	51. 3	24, 108	47. 1	18, 808	102. 3	4, 908	▲ 0.9	6, 024	21.5	9, 800	61. 2	4, 916	34. 7
タイヤ・チューブ	2, 807	48. 6	579	59.8	224	▲ 28.2	96	67. 8	1, 907	64. 8	5, 737	33. 6	2, 276	22. 7
鉄 鋼	19, 578	66. 9	5, 151	67. 9	2, 812	68. 8	1, 491	72. 5	10, 124	65.0	867	31.8	1, 170	▲ 3.3
有 機 化 合 物	9, 940	14. 5	2, 857	32. 1	1, 791	▲ 22.5	659	35. 5	4, 632	24. 4	691	23. 5	625	▲ 82.3
精密機器類	6, 443	▲ 33.4	1, 104	68. 7	3, 418	▲ 4.9	1, 140	▲ 75.5	780	1. 5	196	248. 3	137	136. 7
そ の 他	84, 416	19. 3	25, 439	37. 8	20, 761	28. 6	13, 948	32. 6	24, 268	▲ 5.3	9, 034	22. 4	5, 912	▲ 43.5

	20)22年		T	アジ	ア	中国	E	韓	国	台	湾	その他に	アジア	北	米	西	欧
		3月		ľ	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総			客	頁	388, 758	15. 6	134, 531	▲ 10.1	92, 209	53. 6	37, 557	8. 4	124, 461	35. 2	72, 828	▲ 5.8	22, 946	4 24.9
電	気	機		品	102, 946	38. 4	14, 319	23. 8	27, 195	40. 9	6, 326	25. 6	55, 105	43. 1	4, 021	27. 1	3, 963	▲ 27.6
	半電			车品	89, 692	48. 0	9, 332	68. 8	25, 898	45. 4	4, 324	36. 5	50, 137	47. 0	810	166. 1	1, 073	▲ 47.8
自	動	車	<u> </u>	宇	70, 209	▲ 21.8	59, 508	▲ 22. 2	3, 266	1 7. 9	5, 151	▲ 12.4	2, 285	▲ 32.8	30, 272	▲ 37.5	682	▲ 83.0
-	般	機	色材	戒	53, 281	28. 8	16, 278	▲ 23.9	24, 576	110.6	4, 857	52. 9	7, 571	47. 6	13, 231	56. 7	5, 661	▲ 1.8
タ・	イヤ	・チ =	1-7	ブ	4, 069	50. 4	447	17. 7	337	20. 7	249	1.4	3, 036	68. 6	8, 330	68. 5	2, 732	▲ 6. 1
鉄			金	岡	22, 815	34. 3	5, 433	45. 5	3, 784	96. 1	2, 205	42. 6	11, 393	16. 5	4, 257	1446. 6	491	127. 3
有	機	化	合 特	勿	11, 535	32. 2	3, 326	88. 0	2, 358	▲ 4.2	558	▲ 25. 7	5, 293	41.5	987	▲ 52.9	1, 341	▲ 5.7
精	密	機 :	器类	頁	8, 136	1 9.6	1, 516	61.3	4, 406	59. 8	1, 499	▲ 72.8	715	▲ 20.7	127	239. 3	126	238. 5
そ		の	f	b	115, 768	25. 4	33, 702	1.0	26, 288	48. 8	16, 713	33. 7	39, 065	35. 7	11, 604	16. 5	7, 951	▲ 25.9

資料出所:財務省「貿易統計」 単位:百万円 前年同月比単位:%

百万円未満の桁は四捨五入しているため、合計額が一致しないことがある。 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。 福岡県内の港から輸出されたものが計上されており、他県で生産・加工等がされたものも含まれる。 ※中国は香港及びマカオを含まない。

4 輸入通関実績額(2022年3月)

(1) 前年同月比:14か月連続のプラス

		輸入通関実績額	前年同月比
	3月	230, 210	8. 6
	4月	241, 652	18. 5
	5月	217, 036	21.6
	6月	236, 184	32. 4
2021年	7月	236, 456	28. 9
20214	8月	213, 705	29. 8
	9月	252, 063	37. 9
	10月	249, 012	30. 2
	11月	310, 863	61.1
	12月	267, 765	31.4
	1月	276, 424	38. 5
2022年	2月	241, 486	22. 8
	3月	288, 164	25. 2

		輸入通関実績額	前年同期比
	4~6月	560, 856	▲ 17. 9
2020年	7~9月	530, 910	▲ 21.0
20204	10~12月	588, 035	▲ 11.9
	1~3月	626, 556	2. 5
	4~6月	694, 871	23. 9
2021年	7~9月	702, 224	32. 3
	10~12月	827, 639	40. 7
2022年	1~3月	806, 074	28. 7

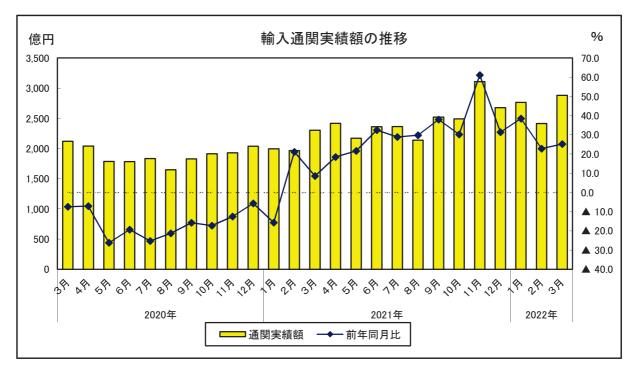
	輸入通関実績額	前年比
2019年	2, 707, 905	▲ 6.1
2020年	2, 291, 078	▲ 15. 4
2021年	2, 851, 290	24. 5

資料出所:財務省「貿易統計」

輸入通関実績額単位:百万円 前年同月比単位:%

百万円未満の桁は四捨五入しているため、合計額が一致しないことがある。

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。



輸入通関実績額の内訳(2022年3月)

(1) 主要品目別前年同月比

プラス : 電気機器、半導体等電子部品、食料品及び動物、一般機械、液化天然ガス、 石炭、鉄鋼 等 マイナス:自動車の部分品

(単位:百万円)

											\ + 2 .	<u></u>
							実 績	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食 料 品 及び動物	一般機械	液化天然 ガ ス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
	3月		, 210	55, 415		24, 474	13, 430		6, 181	11, 701	7, 926	102, 277
	4月		, 652	56, 085	25, 678		15, 292	2, 786	12, 452	11, 708	7, 899	109, 301
	5月	217	, 036	53, 812	25, 676	28, 327	14, 142	2, 287	8, 958	8, 100	5, 505	95, 905
	6月	236	, 184	55, 523	26, 403	31, 507	14, 761	6, 556	9, 498	7, 620	7, 629	103, 089
2021年	7月	236	, 456	58, 477	29, 664	25, 172	14, 926	2, 546	13, 719	7, 734	9, 087	104, 795
20214	8月		, 705	56, 002	29, 614		12, 527	3, 710	8, 038	6, 901	7, 840	94, 145
	9月	252	, 063	57, 288	27, 739		13, 287	5, 662	12, 303	10, 618	7, 532	118, 417
	10月	249	, 012	54, 236	28, 075	24, 975	12, 482	9, 710	12, 736	8, 975	6, 974	118, 924
	11月		, 863	59, 254	28, 998		14, 763	6, 814	16, 372	10, 228	10, 274	164, 418
	12月	267	, 765	56, 002	31, 810	32, 067	14, 820	21, 466	17, 321	7, 719	10, 025	108, 345
	1月	276	, 424	62, 981	32, 039	30, 790	16, 649	1, 358	17, 440	9, 414	9, 352	128, 440
2022年	2月	241	, 486	54, 097	29, 496	26, 639	12, 433	10, 090	17, 886	8, 001	9, 032	103, 306
	3月	288	, 164	61, 871	33, 920	31, 502	15, 275	12, 835	16, 532	9, 177	8, 109	132, 864

(単位:%)

							前年同	〕月 比				12 . 757
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然ガス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
	3月		8.6	12. 4		▲ 1.4	▲ 11.1	▲ 29.8	1. 0	4. 8	68. 2	15. 9
	4月		18.5	25. 0	12. 3	▲ 9.0	2. 7	▲ 2. 7	79. 4	42. 4	28. 0	19. 7
	5月		21.6	42. 6	22. 5	3. 2	3. 1	▲ 63. 7	90.8	93.8	19. 9	20. 1
	6月		32. 4	39. 6	28. 1	14. 4	▲ 5. 5	98. 6	102. 3	94. 5	87. 7	29.8
2021年	7月		28. 9	35.8	26. 8	▲ 0.8	3. 1	▲ 56. 5	186. 2	52. 7	52. 2	32. 9
20214	8月		29.8	33. 9	45. 3	19. 3	8. 4	▲ 15. 5	51. 4	28. 3	237. 0	28. 3
	9月		37. 9	18. 2	20. 4	29. 1	11.8	175. 5	189. 8	14. 9	92. 9	44. 3
	10月		30. 2	9. 2	35. 5	9. 0	5. 3	315. 5	202. 8	4 24.0	48. 4	41.9
	11月		61.1	16. 9	43. 6	30. 7	24. 0		181. 9	▲ 10.3	154. 4	95. 2
	12月		31.4	10.3	50. 9	29. 7	14. 5	255. 4	194. 0	▲ 24. 7	95. 0	23.0
	1月		38. 5	28. 2	58. 0	47. 8	41. 5	▲ 85.6	116. 6	0. 2	130. 7	47. 7
2022年	2月		22. 8	11. 9	59. 1	47. 9	▲ 6.2	123. 0	168. 7	▲ 23.5	28. 6	16.8
	3月		25. 2	11.6	43.5	28. 7	13. 7	45. 8	167. 5	▲ 21.6	2. 3	29. 9

(単位:百万円)

_											<u> </u>	H / J J /
Γ							実 績	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然ガス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
Γ	2019年	2, 707	7, 905	628, 774	257, 459	326, 527	196, 317	67, 565	107, 597	151, 408	83, 462	1, 146, 255
Г	2020年	2, 291	1, 078	553, 429	259, 227	290, 557	161, 625	59, 036	64, 750	102, 522	58, 422	1, 000, 737
	2021年	2, 851	1, 290	659, 589	316, 121	311, 732	165, 451	84, 289	132, 284	111, 152	91, 768	1, 295, 026

(単位·%)

-			(丰臣: /0/										
I							前 年	比					
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然ガス	石炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他	
ſ	2019年		6.1	▲ 1.0	▲ 2.0	0.4	▲ 8.1	▲ 48. 0	▲ 6.9	▲ 9.3	▲ 8.5	▲ 4.9	
ĺ	2020年		15. 4	1 2. 0	0. 7	▲ 11.0	▲ 17. 7	▲ 12.6	▲ 39.8	▲ 32. 3	▲ 30.0	▲ 12. 7	
ĺ	2021年		24. 5	19. 2	21. 9	7. 3	2. 4	42. 8	104. 3	8. 4	57. 1	29. 4	

資料出所:財務省「貿易統計」 百万円未満の桁は四捨五入しているため、合計額が一致しないことがある。 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。

主要地域別輸入状況(2022年3月)

(1) 前年同月比

アジア:14か月連続のプラス 北 米:10か月連続のプラス 西 欧:13か月ぶりのマイナス

アジア															
		アジ	ア	中国	Ī	韓	玉	台	弯	その他	アジア	北	米	西	欧
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
	3月	173, 785	8. 2	69, 548	9. 0	16, 332	▲ 11.5	26, 459	9. 8	61, 446	13. 1	14, 807	▲ 3.3	11, 711	6.0
	4月	177, 833	13. 8	81, 316	5. 1	16, 412	16.0	28, 314	16. 7	51, 791	27. 8	15, 919	10.3	11, 671	15. 6
	5月	163, 789	23. 8	71, 090	7. 2	13, 496	15. 0	27, 684	22. 5	51, 519	63. 2	16, 127	▲ 3.8	10, 353	5. 7
	6月	169, 582	29. 4	74, 079	18. 3	15, 354	27. 3	29, 529	32. 2	50, 621	48. 9	18, 992	28. 4	11, 045	16.4
2021年	7月	167, 333	22. 0	70, 328	13. 3	17, 309	34. 5	30, 724	29. 2	48, 972	27. 5	15, 930	29. 4	11, 693	35. 9
20214	8月	163, 320	24. 3	72, 710	30. 1	15, 050	28. 8	31, 568	43. 4	43, 992	5. 2	13, 271	18. 8	9, 020	29. 2
	9月	188, 001	28. 7	82, 077	29. 3	15, 890	22. 2	30, 610	18. 7	59, 424	35. 7	18, 216	53. 2	10, 502	27. 2
	10月	179, 598	17. 4	77, 283	14. 9	15, 753	18. 3	29, 271	26. 5	57, 291	16.4	14, 878	26. 7	9, 883	13. 7
	11月	197, 304	29. 9	87, 091	25. 8	16, 325	25. 2	32, 699	47. 2	61, 188	29. 2	18, 975	81.7	53, 408	560.6
	12月	181, 070	12. 5	75, 700	8. 5	15, 009	8. 3	35, 349	50.6	55, 013	2. 1	17, 635	68. 6	10, 906	1.1
	1月	215, 489	40. 6	96, 356	46. 2	18, 036	29. 9	34, 480	44. 2	66, 617	34. 5	14, 830	46. 8	12, 139	55. 2
2022年	2月	167, 590	7. 5	63, 282	▲ 8.0	15, 294	12. 3	31, 703	44. 8	57, 311	11. 1	13, 778	64. 3	10, 312	10.5
	3月	214, 801	23. 6	78, 958	13. 5	17, 665	8. 2	37, 705	42. 5	80, 473	31.0	25, 592	72. 8	11, 230	▲ 4.1

	アジ	ア	中国	E	韓	国	台	湾	その他	アジア	北	*	西	欧
	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
2019年	1, 983, 724	▲ 4.3	873, 751	▲ 1.1	210, 255	▲ 5.6	266, 666	▲ 12.6	633, 052	▲ 4.1	200, 472	▲ 7.9	166, 108	▲ 2.4
2020年	1, 759, 020	▲ 11.3	774, 121	▲ 11.4	166, 007	▲ 21.0	280, 837	5. 3	538, 055	▲ 15.0	155, 935	▲ 22. 2	116, 437	▲ 29.9
2021年	2, 070, 742	17. 7	895, 912	15. 7	184, 438	11. 1	348, 010	23. 9	642, 383	19. 4	183, 238	17. 5	167, 349	43. 7

2022年	アジ	ア	中国	E	韓	国	台	湾	その他	アジア	北	米	西	欧
2月	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総額	167, 590	7. 5	63, 282	▲ 8.0	15, 294	12. 3	31, 703	44. 8	49, 533	▲ 30.3	13, 778	64. 3	10, 312	10.5
電 気 機 器	51, 782	10. 5	14, 656	▲ 8.3	1, 496	▲ 15. 1	23, 461	67. 6	12, 168	▲ 19.4	311	182. 9	1, 775	61.5
半導体等電子部品	28, 179	52. 6	4, 420	8. 9	26	4 1.7	22, 505	66. 9	1, 227	40. 2	178	444. 7	1, 139	2670. 3
食料品及び動物	13, 491	44. 7	3, 777	▲ 11.9	782	46. 6	104	10. 4	8, 829	100.1	5, 375	64. 8	1, 972	52.8
一 般 機 械	10, 878	5. 8	5, 563	▲ 5.0	1, 125	▲ 22. 1	638	12. 6	3, 552	47. 1	604	40. 5	775	▲ 66.7
液化天然ガス	0	全減	0	_	0	-	0	-	0	全減	0	_	0	-
石 炭	915	▲ 26. 1	0	全減	0	-	0	全減	915	15. 3	0	-	0	-
自動車の部分品	7, 337	▲ 19.4	4, 352	▲ 13.4	641	▲ 36.4	37	▲ 55.2	2, 307	▲ 22.9	268	193. 1	387	▲ 33.0
鉄 鋼	5, 166	63. 7	1, 128	69. 6	2, 248	7. 5	93	▲ 50.3	1, 697	699.8	121	871. 6	306	▲ 2.0
そ の 他	78, 020	5. 4	33, 806	▲ 7.5	9, 002	32. 7	7, 369	5. 7	27, 843	17. 2	7, 100	58. 4	5, 096	36. 7

			アジ	~									بالد	N/		∏.
	2022	年	72	r	中国	E	韓	国	台	湾	その他	アジア	北	木	西	欧
	3月]	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総		額	214, 801	23. 6	78, 958	13. 5	17, 665	8. 2	37, 705	42. 5	51, 591	▲ 16.0	25, 592	72. 8	11, 230	▲ 4.1
電	気	機器	59, 014	10. 1	16, 332	▲ 12. 1	1, 926	▲ 11.0	26, 555	58. 2	14, 201	▲ 11.6	410	104. 5	1, 865	57. 4
	半導		00.000	40.0	Г 000	4 15 0	110	100.0	05 000	co 7	1 441	47.5	100	005.0	054	1751 7
	電子		32, 936	40. 0	5, 380	▲ 15. 0	116	188. 9	25, 999	60. 7	1, 441	47. 5	129	205. 3	854	1751. 7
食料	早品 及	び動物	13, 688	31. 0	5, 698	32. 1	1, 273	19. 4	164	39. 5	6, 552	32. 3	8, 900	36. 3	1, 545	3. 1
-	般	機械	12, 042	9. 9	7, 126	15. 4	1, 517	20. 2	599	▲ 3.3	2, 801	▲ 3.4	920	51.8	1, 936	19. 1
液	化天	然ガス	12, 323	238. 7	0	_	0	-	0	-	12, 323	238. 7	0	_	0	-
石		炭	6, 205	318. 8	1, 122	全増	0	-	0	全減	5, 083	243. 7	3, 019	全増	0	-
自重	前車の	部分品	7, 137	▲ 23. 3	3, 999	1 7.8	824	▲ 25.2	79	12. 5	2, 235	▲ 31.7	417	70.8	635	▲ 24.7
鉄		錙	5, 230	23. 1	1, 538	39. 1	2, 466	1 0.2	173	▲ 30.0	1, 053	596. 4	8	▲ 81.2	245	2. 8
そ	の	他	99, 162	23. 8	43, 142	25. 0	9, 660	20. 8	10, 135	17. 6	36, 224	24. 9	11, 918	65. 9	5, 005	▲ 20.8

資料出所:財務省「貿易統計」 単位:百万円 前年同月比単位:%

百万円未満の桁は四捨五入しているため、合計額が一致しないことがある。 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。 福岡県内の港に輸入されたものが計上されており、他県へ移出されるものも含まれる。

※中国は香港及びマカオを含まない。

1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)

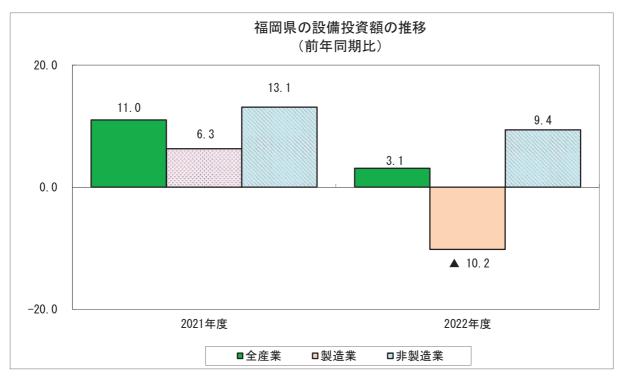
(1) 福岡県の2022年度設備投資見込み 製造業は前年を下回るものの、非製造業は前年を上回ることから、 全産業では前年を3.1%上回る見込みとなっている。

(本社ベース)

(対前年同期比、%:金額データ)

		福岡県			北部九州3県	:
法人企業景気予測調査		業利	重 別		規模別	
本八正未泉 以 了例詗且	全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
2021年度	11.0	6.3	13. 1	1.8	83. 0	24. 0
2022年度	3. 1	▲ 10.2	9. 4	10.0	34. 9	5. 1

※ソフトウェア投資額を含む、土地購入額を除く。



注)調査の概要

1)調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通し に関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。

2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。

3) 調査時点 2022年2月15日

4)対象期間 2021年度は実績見込み。2022年度は見通し。

5) 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金、出資金又は基金(以下、資本金という。)1千万円以上(ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上)の法人。対象企業:620社(うち、大企業(資本金10億円以上)123社、中堅企業(1億円以上~10億円未満)170社、中小企業(1千万円以上~1億円未満)327社)。

製造業 161社 非製造業 459社

6) 回収企業数 大企業120社(回収率97.6%)、中堅企業159社(同93.5%)、中小企業292社(同89.3%) 計 571社 《うち福岡県分 366社(製造業 71社 非製造業 295社)》

2 建築着工(居住専用住宅等除く) (2022年3月)

(1) 着工床面積

前年同月比: 4か月連続のプラス

(2) 着工工事費予定額

前年同月比:6か月連続のプラス

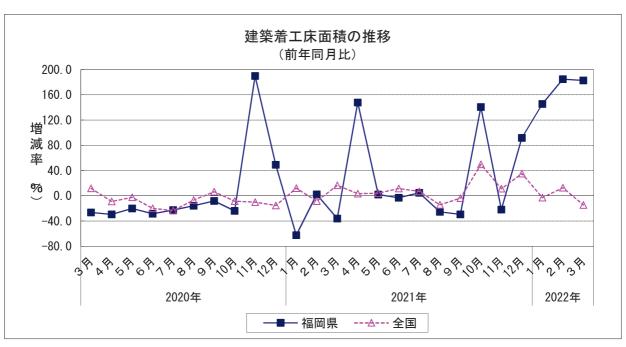
		着工床面積	前年同月比	着工予定額	前年同月比
	3月	67, 880	▲ 36. 2	11, 020	▲ 58.8
	4月	290, 284	147. 6	53, 097	158. 4
	5月	183, 794	1.8	34, 727	▲ 15. 1
	6月	126, 352	▲ 3.1	25, 901	▲ 4. 7
2021年	7月	154, 478	4. 6	30, 735	▲ 7.6
20214	8月	112, 171	▲ 25.5	20, 403	▲ 39.5
	9月	120, 297	▲ 29.6	25, 074	▲ 42. 4
	10月	257, 289	140. 6	52, 012	88. 8
	11月	220, 176	▲ 22.0	47, 349	3. 1
	12月	327, 661	91. 7	135, 130	159. 0
	1月	158, 000	145. 5	43, 055	246. 7
2022年	2月	322, 915	184. 6	47, 846	137. 5
	3月	191, 808	182. 6	43, 534	295. 1

資料:国土交通省「建築着工統計調査」
着工床面積単位:m ²
着工予定額単位:百万円
※全建築物計から、居住専用住宅、
居住専用準住宅、居住産業併用建築物
及び農林水産業用建築物を除いたもの

である。

		着工床面積	前年同期比	着工予定額	前年同期比
	4~6月	428, 218	▲ 25.5	88, 642	▲ 18. 4
2020年	7~9月	469, 116	▲ 15. 6	110, 484	▲ 10.3
	10~12月	560, 224	58.8	125, 645	81. 8
	1~3月	245, 723	▲ 36.9	43, 583	▲ 50. 7
2021年	4~6月	600, 430	40. 2	113, 724	28. 3
20214	7~9月	386, 946	▲ 17.5	76, 212	▲ 31.0
	10~12月	805, 126	43. 7	234, 492	86. 6
2022年	1~3月	672, 723	173.8	134, 435	208. 5

	着工床面積	前年比	着工予定額	前年比
2019年	2, 029, 027	11. 5	424, 821	18. 8
2020年	1, 846, 737	▲ 9.0	413, 198	▲ 2. 7
2021年	2, 038, 225	10. 4	468, 011	13. 3



3 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』 (日本銀行福岡支店調査結果)(2022年3月)

(1) 九州・沖縄の2022年度設備投資計画

製造業は前年度を上回るものの、非製造業が前年度を下回ることから、全産業では前年度並みの計画となっている。

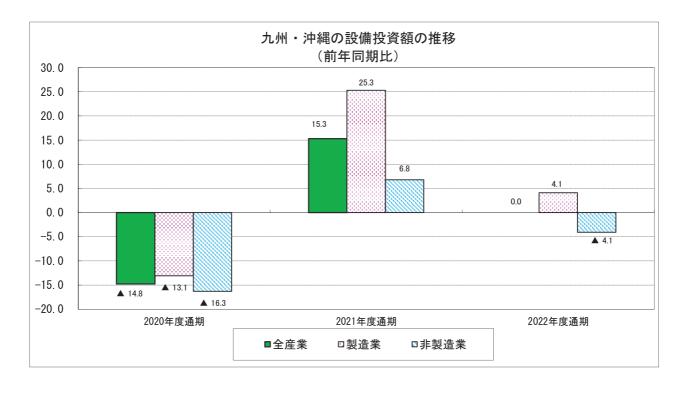
規模別にみると、大企業、中堅企業は前年度を下回る計画、中小企業は前年度を上回る計画となっている。

(前年度比、%:金額データ)

		業利	重 別		規模別	
企業短期経済観測調査	全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
2020年度通期	▲ 14.8	▲ 13. 1	▲ 16.3	▲ 15. 2	8. 9	▲ 34. 1
2021年度通期	15. 3	25. 3	6.8	17. 3	1. 3	16. 7
2022年度通期	0.0	4. 1	▲ 4. 1	▲ 0.1	▲ 11.9	17. 4

- 注) 1)回答期間:2月24日~3月31日
 - 2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,111社
 - 3)含む土地投資額
 - 4)ソフトウェア投資額・研究開発投資額は含まない。
 - 5)2017年6月短観より、企業規模別の上期・下期別の前年比の掲載取り止め。
 - 6)2020年3月短観より、上期・下期別の前年比の掲載が無いため、通期のみ掲載。

	対象	回答	回答率
製造業	374	374	100.0%
非製造業	737	734	99.6%
全産業	1,111	1,108	99.7%



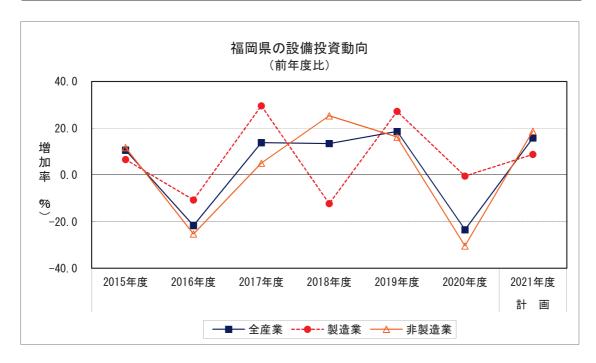
4 『九州地域設備投資計画調査』(日本政策投資銀行調査結果)

(1)福岡県の2021年度設備投資計画 前年度比 15.8%増(製造業8.8%増、非製造業18.7%増) 製造業、非製造業が増加し、全産業で増加に転じる。

福岡県の設備投資動向

(単位:%)

	HI 3 5 4 - 4 H24 N 10 3							V 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		2015年度 実 績	2016年度 実 績	2017年度 実 績	2018年度 実 績	2019年度 実 績	2020年度 実 績	2021年度 計 画
Γ	全 産 業	10. 6	▲ 21.7	13. 8	13. 4	18. 6	▲ 23.5	15. 8
ı	製 造 業	6. 6	▲ 10. 7	29. 6	▲ 12. 3	27. 2	▲ 0.5	8. 8
	非製造業	11. 7	▲ 25.3	5. 0	25. 3	16. 2	▲ 30.4	18. 7



(参考)九州の設備投資動向

(単位:%)

		2015年度 実 績	2016年度 実 績	2017年度 実 績	2018年度 実 績	2019年度 実 績	2020年度 実 績	2021年度 計 画
全	産 業	6. 6	▲ 4. 2	11. 5	17. 6	9. 8	▲ 18. 4	15. 0
	製 造 業	0. 4	▲ 8.6	16. 1	11. 6	1. 6	▲ 7.4	15. 1
	非製造業	9. 5	▲ 2. 2	7. 2	22. 6	15. 7	▲ 25. 3	14. 8

注)調査の概要

1)調査期間 2021年6月22日を期日として実施

2) 対象企業 全産業(但し、金融保険業等を除く)に属する原則資本金1億円以上の企業 回答会社数 483社

3) 調査方法 個別企業に対するアンケート方式

『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)

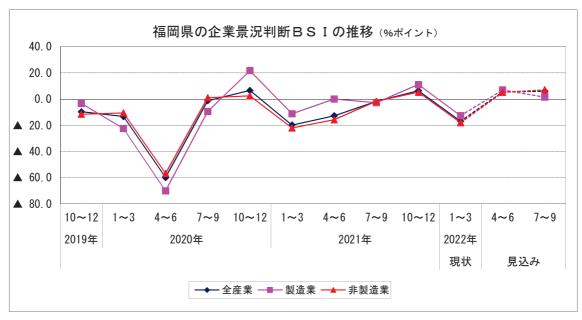
(1) 福岡県の企業景況判断(2022年1~3月期)

全産業 : 「下降」超に転じている 製造業 : 「下降」超に転じている 非製造業:「下降」超に転じている

(原数値) (%ポイント)

	With 2 17								
			景況判別	新BSI(ネ	畐岡県)	景況料	判断BSI	(北部九州3	3県)
法人企業景気予測調査			業様	重 別			規模別		
法 人正	未京邓了冽。	问直	全産業	製造業 非製造業		全産業	大企業	中堅企業	中小企業
2019年	10~12月期		▲ 9.7	▲ 3.4	▲ 11.6	▲ 8.8	▲ 3.8	▲ 14. 4	▲ 8.1
	1~3月期		▲ 13. 4	▲ 22.5	▲ 10.6	▲ 15. 4	▲ 3.9	▲ 16.6	▲ 20.0
2020年	4~6月期		▲ 60.0	▲ 70. 2	▲ 56. 9	▲ 58.8	▲ 53. 7	▲ 55.2	▲ 63. 1
2020-	7~9月期		▲ 1.3	▲ 9.5	1.0	▲ 3.5	9. 6	▲ 1.4	▲ 10.5
	10~12月期	実績	6. 6	21.7	2. 4	7. 8	15. 4	15. 3	0. 7
	1~3月期		▲ 19.9	▲ 11.3	▲ 22. 2	▲ 22.9	▲ 11.7	▲ 13. 1	▲ 32. 9
2021年	4~6月期		▲ 12.8	0.0	▲ 15.8	▲ 14. 5	▲ 0.8	▲ 12. 2	▲ 21.8
20214	7~9月期		▲ 1.9	▲ 2.8	▲ 1.7	▲ 7.4	0.0	▲ 3.8	▲ 12. 4
	10~12月期		6. 3	11. 1	5. 2	7. 1	17. 9	6. 9	2. 7
	1~3月期	現状	▲ 16. 9	▲ 12. 7	▲ 18. 0	▲ 19.3	▲ 12.5	▲ 18. 9	▲ 22. 3
2022年	4~6月期	見込み	5. 5	7. 0	5. 1	5. 1	10.0	7. 5	1. 7
	7~9月期	元之の	6. 0	1.4	7. 1	6. 1	8. 3	9. 4	3. 4

※BSI=「上昇」-「下降」社数の構成比



注)調査の概要

1)調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通 しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。

2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。

3)調査時点 2022年2月15日

4) 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金、出資金又は基金(以下、資本金とい う。) 1 千万円以上(ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上)の法人。 対象企業:620社(うち、大企業(資本金10億円以上)123社、中堅企業(1億円以上~

10億円未満) 170社、中小企業 (1千万円以上~1億円未満) 327社)。

製造業 161社 非製造業 459社

大企業120社(回収率97.6%)、中堅企業159社(同93.5%)、中小企業292社(同89.3%) 5) 回収企業数 571社 《うち福岡県分 366社(製造業 71社 非製造業 295社)》

2 『中小企業景況調査』(中小企業基盤整備機構調査結果)

(1) 中小企業の業況判断DI(2022年1~3月期)

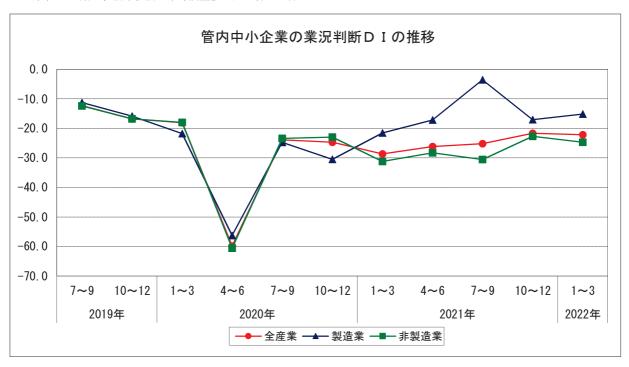
全産業 ▲ 2 2 . 2、前期から 0 . 5ポイント マイナス幅が拡大 制造業 ▲ 1 5 . 2、前期から 1 . 0ポイント マイナス幅が絞小

製造業 lack 15.2、前期から 1.9 ポイント マイナス幅が縮小 非製造業 lack 24.7、前期から 2.0 ポイント マイナス幅が拡大

中小企業の業況判断DI推移 前期比(季節調整値)(単位:%ポイント)

<u> </u>				
		全産業	製造業	非製造業
2019年	7~9月期	▲ 12. 3	▲ 11.3	▲ 12. 4
2019-	10~12月期	▲ 16.8	▲ 15. 9	▲ 16.8
	1~3月期	▲ 18. 1	▲ 21.8	▲ 18.0
2020年	4~6月期	▲ 59.9	▲ 56. 3	▲ 60.6
20204	7~9月期	▲ 23.9	▲ 24.8	▲ 23.4
	10~12月期	▲ 24. 7	▲ 30.5	▲ 23.0
	1~3月期	▲ 28. 7	▲ 21.6	▲ 31.2
2021年	4~6月期	▲ 26. 2	▲ 17. 2	▲ 28.3
20214	7~9月期	▲ 25. 2	▲ 3.6	▲ 30.6
	10~12月期	▲ 21. 7	▲ 17. 1	▲ 22. 7
2022年	1~3月期	▲ 22. 2	▲ 15. 2	▲ 24. 7

※毎年4-6月期に、前年以前の季節調整値の入れ替えを行っている



資料:第167回中小企業景況調查(福岡県分)

1)調査時点 2022年3月1日時点

2) 調査方法 原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業

団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

3) 調査対象 中小企業基本法に定義する全国の中小企業

3 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』 (日本政策金融公庫福岡支店調査結果)

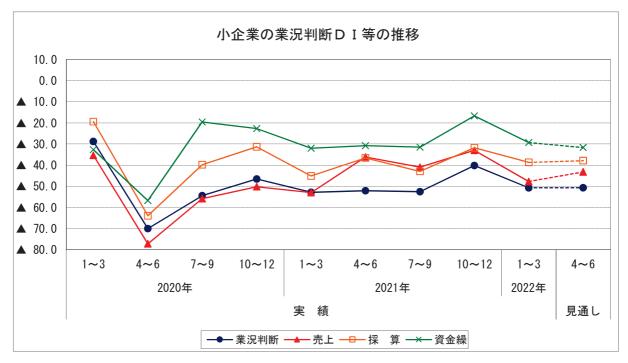
(1) 2022年1~3月期の概況

前期に比べ、業況判断DIはマイナス幅が10.5ポイント拡大し、売上DIはマイナス幅が14.7ポイント拡大した。

(2) 2022年4~6月期の見通し

今期に比べ、業況判断DIは横ばいとなり、売上DIはマイナス幅が4.5ポイント縮小する見通しとなっている。

			業況判断	売上	採算	資金繰
	1~3月期		▲ 28.8	▲ 35.4	▲ 19.4	▲ 32. 7
2020年	4~6月期		▲ 70.0	▲ 77. 2	▲ 63. 9	▲ 56. 7
20204	7~9月期		▲ 54.4	▲ 55.8	▲ 39.8	▲ 19.6
	10~12月期		▲ 46. 5	▲ 50.2	▲ 31.3	▲ 22. 7
	1~3月期	実績	▲ 52.8	▲ 53.0	▲ 45. 1	▲ 32.0
2021年	4~6月期		▲ 52. 1	▲ 36.1	▲ 36.6	▲ 30.8
20214	7~9月期		▲ 52.5	4 0.9	▲ 42. 9	▲ 31.5
	10~12月期		▲ 40. 2	▲ 33.0	▲ 31.8	▲ 16. 7
2022年	1~3月期		▲ 50.7	▲ 47.7	▲ 38.7	▲ 29.3
20224	4~6月期	見通し	▲ 50.7	▲ 43. 2	▲ 37. 9	▲ 31. 7



注)調査の概要

- 1)調査時点 2022年3月中旬
- 2) 調查対象 日本政策金融公庫福岡県内取引先370企業
- 3) 有効回答数 205企業 (有効回答率55.4%)

製造業(従業員20人未満)16企業、卸売業(同10人未満)30企業、小売業(同10人未満)48企業、 飲食店・宿泊業(同10人未満)32企業、サービス業(同20人未満)42企業、 情報通信業(同20人未満)5企業、建設業(同20人未満)27企業、運輸業(同20人未満)5企業

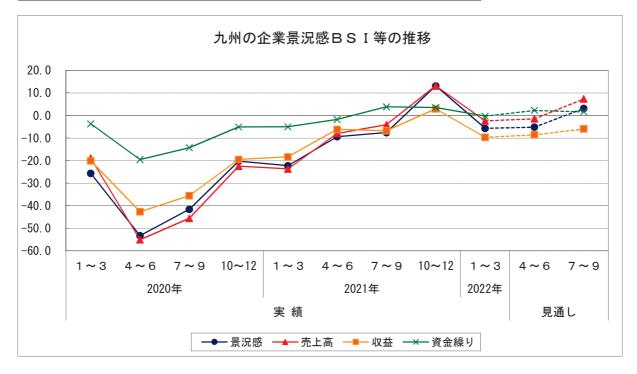
4 『九州の経営動向調査』 (西日本シティ銀行調査結果)

(1) 2022年1~3月期の概況(前回調査比)

ア 景 況 感:18.8ポイント悪化、「悪化」超に転じた。 イ 売 上 高:15.5ポイント悪化、「悪化」超に転じた。 ウ 収 益:12.6ポイント悪化、「悪化」超に転じた。 エ 資金繰り: 3.8ポイント悪化、「悪化」超に転じた。

(単位:%)

						(年四. 70)
			景況感	売上高	収益	資金繰り
	1~3月期		▲ 25. 7	▲ 18. 9	▲ 20. 1	▲ 3. 7
2020年	4~6月期		▲ 53.3	▲ 55. 1	▲ 42. 7	▲ 19.6
20204	7~9月期		▲ 41.6	▲ 45. 6	▲ 35. 6	▲ 14. 3
	10~12月期		▲ 20.3	▲ 22. 5	▲ 19.5	▲ 5. 1
	1~3月期	実績	▲ 22. 3	▲ 23. 7	▲ 18.4	▲ 5.0
2021年	4~6月期		▲ 9.4	▲ 8.0	▲ 6.2	1 .8
20214	7~9月期		▲ 7.6	▲ 4.1	▲ 6.8	3. 8
	10~12月期		13. 1	13. 1	2. 9	3. 5
	1~3月期		▲ 5.7	▲ 2.4	▲ 9.7	▲ 0.3
2022年	4~6月期	見通し	▲ 5.2	▲ 1.5	▲ 8.6	2. 2
	7~9月期	兄週し	3. 1	7. 3	▲ 6.0	1. 6



資料:第122回九州の経営動向調査

調査の概要

1)調査対象:株式会社西日本シティ銀行の主要取引先561社(今回の回答社数329社,回答率58.6%)地域別回答企業:福岡県281社(構成比85.4%)、福岡県外九州各県48社(同14.6%)

2) 調査方法:アンケート方式 3) 調査時期:2022年3月1日

※景況動向はBSI方式で表示:BSIとは、「好転・増加・不足」(前年同期比)の企業割合から「悪化・減少・過大」の企業割合を差し引いた指標。

5 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)

(1) 九州・沖縄の業況判断(2022年3月)

・全産業 悪化 ・製造業 悪化 ・非製造業 悪化

・規模別では、大企業、中堅企業、中小企業ともに悪化

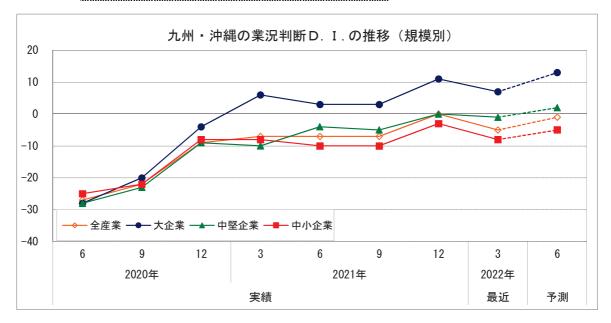
(「良い」-「悪い」、回答社数構成比%ポイント)

	(「良い」「心い」、固合性数構成は70パイント)							
	業況判断 D. I.							
企業4	企業短期経済観測調査			業様	重 別		規模別	
正未入	立为小土7月 年元7岁10年) A	全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
	6月		▲ 27	▲ 31	▲ 24	▲ 28	▲ 28	▲ 25
2020年	9月		▲ 22	▲ 29	▲ 19	▲ 20	▲ 23	▲ 22
	12月		▲ 9	▲ 13	▲ 6	▲ 4	▲ 9	A 8
	3月	実績	A 7	4	▲ 8	6	▲ 10	▲ 8
2021年	6月		A 7	A 2	▲ 9	3	▲ 4	▲ 10
20214	9月		▲ 7	▲ 3	▲ 10	3	▲ 5	▲ 10
	12月		0	1	▲ 1	11	0	▲ 3
2022年	3月	最近	▲ 5	▲ 3	▲ 6	7	▲ 1	▲ 8
20224	6月	予測	▲ 1	2	A 2	13	2	▲ 5

注) 1)回答期間:2月24日~3月31日

2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,111社

	対象	回答	回答率
製造業	374	374	100.0%
非製造業	737	734	99.6%
全産業	1,111	1,108	99.7%



企業収益

- 1 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』(日本銀行 福岡支店調査結果)(2022年3月)
 - (1)経常利益(九州・沖縄)2022年度経常利益(計画)は、前年度比5.3%増

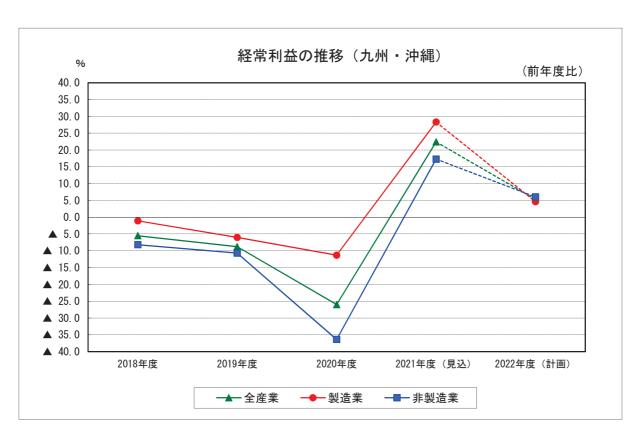
経常利益(九州・沖縄)

前年度比 %

	全産業	製造業	非製造業
2018年度	▲ 5. 5	▲ 1.1	▲ 8.2
(除 電力・ガス)	▲ 3.5	ı	▲ 5.1
2019年度	▲ 8.8	▲ 6.0	▲ 10. 7
(除 電力・ガス)	▲ 6.5	ı	▲ 6.9
2020年度	▲ 26.0	▲ 11.3	▲ 36.4
(除 電力・ガス)	▲ 28.7	-	▲ 41.8
2021年度(見込)	22. 4	28. 3	17. 3
(除 電力・ガス)	28. 8	ı	29. 4
2022年度(計画)	5. 3	4. 6	6. 0
(除 電力・ガス)	5. 7	-	6. 9

- 注) 1)回答期間:2月24日~3月31日
 - 2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,111社
 - 3)2018年3月調査において調査対象企業の見直しが行われた。計表中の計数のうち、2016年度以前は調査対象企業見直し前の旧ベースデータ、2017年度以降は見直し後の新ベースデータ。

	対象	回答	回答率
製造業	374	374	100.0%
非製造業	737	734	99.6%
全産業	1,111	1,108	99.7%



企業倒産

1 倒産件数(2022年4月)

(1) 前年同月比:同数

		倒産件数	前年同月比	前年同月差
	4月	14	▲ 46. 2	▲ 12
	5月	16	45. 5	5
	6月	20	▲ 28.6	▲ 8
	7月	9	▲ 65.4	▲ 17
2021年	8月	23	▲ 8.0	▲ 2
	9月	21	▲ 8.7	▲ 2
	10月	22	4. 8	1
	11月	17	▲ 26. 1	A 6
	12月	18	▲ 25.0	A 6
	1月	22	57. 1	8
2022年	2月	19	72. 7	8
20224	3月	29	26. 1	6
	4月	14	0.0	0

		倒産件数	前年同期比	前年同期差	
	4~6月	65	▲ 27.8	▲ 25	
2020年	7~9月	74	▲ 22. 9	▲ 22	
1 2	▲ 34				
	1~3月	48	▲ 43. 5	▲ 37	
2021年	4~6月	50	▲ 23. 1	▲ 15	
20214	7~9月	53	▲ 28.4	▲ 21	
	10~12月	57	▲ 16. 2	▲ 11	
2022年	1~3月	70	45. 8	22	

	企業倒産	前年比	前年差
2019年	381	18. 0	58
2020年	292	▲ 23. 4	▲ 89
2021年	208	▲ 28.8	▲ 84

資料出所:東京商工リサーチ「九州・沖縄地区企業倒産状況(負債1,000万円以上)」



企業倒産

2 倒産負債額(2022年4月)

(1) 前年同月比: 4か月ぶりのマイナス

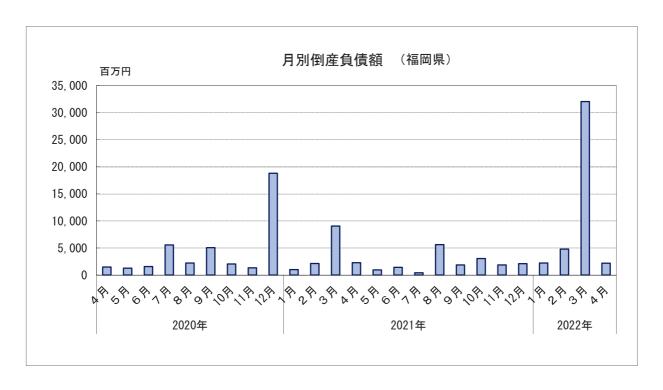
		倒産負債額	前年同月比
	4月	2, 279	54. 5
	5月	955	▲ 25. 7
	6月	1, 439	▲ 9.2
	7月	423	▲ 92.4
2021年	8月	5, 611	153. 7
	9月	1, 878	▲ 63.0
	10月	3, 056	50. 2
	11月	1, 874	38. 6
	12月	2, 117	▲ 88.7
	1月	2, 211	117. 6
2022年	2月	4, 790	125. 2
20224	3月	32, 043	254. 1
	4月	2, 205	▲ 3.2

		倒産負債額	前年同期比
	4~6月	4, 346	▲ 49.0
2020年	7~9月	12, 852	25. 2
	10~12月	22, 195	126. 2
	1~3月	12, 191	▲ 43. 2
2021年	4~6月	4, 673	7. 5
20214	7~9月	7, 912	▲ 38.4
	10~12月	7, 047	▲ 68.2
2022年	1~3月	39, 044	220. 3

	倒産負債額	前年比
2019年	43, 778	78. 3
2020年	60, 873	39. 0
2021年	31, 823	▲ 47.7

資料出所:東京商工リサーチ「九州・沖縄地区企業倒産状況(負債1,000万円以上)」

倒產負債額単位:百万円



消費

二人以上世帯消費支出(除く自動車等購入等)(九州)(2022年2月)

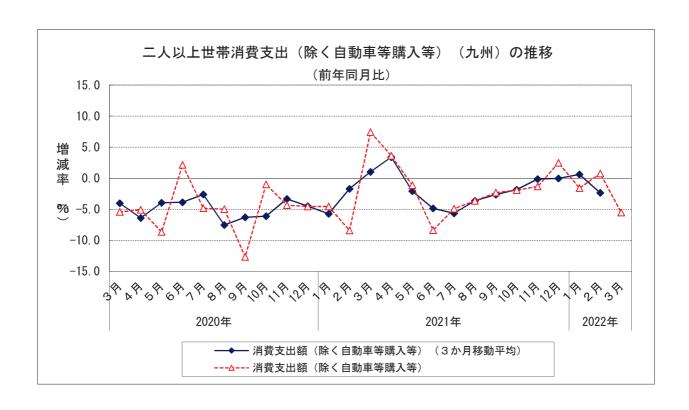
(1) 前年同月比: 2か月ぶりのマイナス (3か月移動平均)

		消費支出額	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金	消費支出額 (除く自動車等購入等)		消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
		а	b	a — b	前年同月比		前年同月比
	3月	305, 779	34, 922	270, 857	7. 4	244, 272	1. 0
	4月	277, 896	32, 438	245, 458	3. 6	249, 975	3. 4
	5月	248, 963	15, 352	233, 611	▲ 1.1	236, 212	▲ 2. 1
2021年	6月	246, 138	16, 572	229, 566	▲ 8.4	229, 524	▲ 4.9
	7月	244, 081	18, 687	225, 394	▲ 4.9	230, 479	▲ 5.7
	8月	262, 567	26, 089	236, 478	▲ 3.7	227, 897	▲ 3.6
	9月	238, 190	16, 372	221, 818	▲ 2.3	232, 729	▲ 2.6
	10月	257, 784	17, 893	239, 891	▲ 1.9	230, 212	▲ 1.9
	11月	248, 913	19, 985	228, 928	▲ 1.3	248, 330	▲ 0.2
	12月	289, 311	13, 139	276, 172	2. 5	248, 556	▲ 0.0
2022年	1月	253, 054	12, 485	240, 569	▲ 1.6	244, 951	0. 6
	2月	241, 591	23, 479	218, 112	0. 7	238, 165	▲ 2.4
	3月	282, 452	26, 637	255, 815	▲ 5.6		

資料出所:総務省「家計調査」

単位:円,%

※消費支出額(除く自動車等購入等)とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や 「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。



2 二人以上世帯サービス支出額(九州)(2022年2月)

(1) 前年同月比:10か月連続のマイナス(3か月移動平均)

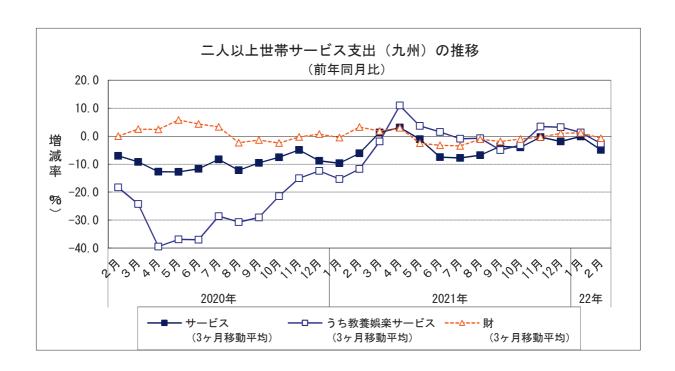
			サービス支出				財支出	
			3 か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出	3か月移動平均 前年同月比		3か月移動平均 前年同月比	
	3月	97, 679	1. 3	11, 299	▲ 1.9	151, 137	1.8	
	4月	97, 265	3. 1	12, 525	11. 0	132, 023	2. 9	
	5月	82, 905	▲ 1.1	8, 917	3. 6	134, 745	▲ 2.5	
	6月	81, 696	▲ 7.5	10, 321	1. 5	130, 040	▲ 3.3	
2021年	7月	78, 867	▲ 7.8	11, 192	▲ 0.9	131, 469	▲ 3.5	
20214	8月	83, 094	▲ 6.8	11, 027	▲ 0.8	136, 147	▲ 1.1	
	9月	81, 745	▲ 3.6	10, 561	▲ 5.0	126, 577	▲ 1.9	
	10月	97, 823	▲ 4.0	12, 582	▲ 3.2	128, 887	▲ 1.0	
	11月	83, 975	▲ 0.4	13, 331	3. 4	130, 265	▲ 0.4	
	12月	95, 771	▲ 1.9	15, 081	3. 2	159, 345	1. 0	
	1月	80, 145	▲ 0.1	11, 335	1. 3	135, 597	1. 2	
2022年	2月	79, 499	▲ 5.0	10, 515	▲ 2. 7	125, 071	▲ 0.8	
	3月	88, 546	• • •	10, 822	• • •	145, 613	• • • •	

資料出所:総務省「家計調査」

単位:円,%

※前表の消費支出額(除く自動車等購入等) (a-b) から「こづかい(使途不明)」と「交際費」を除いたものをサービス支出と財支出とに分類したものである。

※サービス支出……財(商品)の購入以外のサービスへの支出(例:外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、パック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など)



3 小売業販売額 (全国、九州・沖縄) (2022年3月)

(1) 前年同月比(全国): 2か月ぶりのプラス

(2) 前年同月比(九州・沖縄): 2か月ぶりのプラス

		全	国	九州	・沖縄
		販売額	前 年 同月比	販売額	前 年 同月比
	3月	13, 499	5. 2	967	1.1
	4月	12, 192	11. 9	897	13. 6
	5月	11, 959	8. 3	888	4. 7
	6月	12, 299	0. 1	892	▲ 4.7
2021年	7月	12, 728	2. 4	952	0.6
20214	8月	12, 025	▲ 3.2	896	▲ 5.0
	9月	12, 051	▲ 0.5	880	▲ 2. 1
	10月	12, 541	0. 9	937	0. 2
	11月	12, 806	1.9	934	▲ 1.1
	12月	14, 631	1. 2	1, 102	▲ 1.5
	1月	12, 238	1.1	893	1.0
2022年	2月	11, 523	▲ 0.9	826	▲ 0.1
	3月	13, 588	0. 7	986	1. 9

		•
	小売業販売額 (全国)	前年比 (全国)
2019年	146, 457	▲ 3. 2
2020年	150, 462	1. 9

1~3月

4~6月

7~9月

10~12月

1~3月

4~6月

7~9月

10~12月

2022年 1~3月

2021年

2020年

2021年

全国

同月比

▲ 1.3 ▲ 9.3

▲ 4.5

2. 1

0.5

6.5

1.3

0.3

0.0

▲ 0.4

販売額

35, 828

34, 223

36, 956

39, 450

37, 229

36, 451

36, 804

39, 978

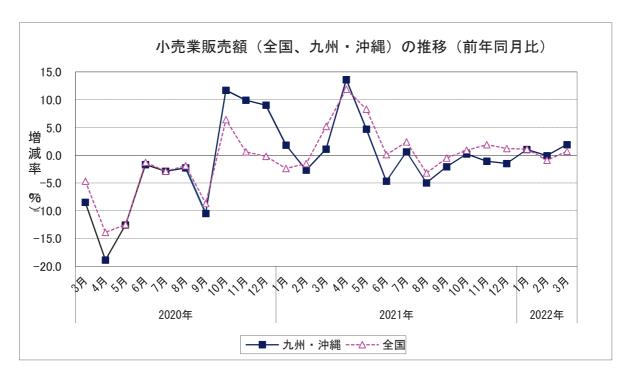
37, 349

37, 349

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:10億円

※商業動態統計の見直しがあったことから、2020年2月以前の販売額及び前年(同期、同月)比増減率は、 ギャップを修正するリンク係数で処理した数値で計算している。



4 百貨店販売額(2022年3月)

(1) 前年同月比(全店ベース):6か月連続のプラス

		百貨店 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
	3月	22, 675	26. 9	31. 7
	4月	18, 124	343. 3	378. 7
	5月	14, 347	73. 8	81. 4
	6月	18, 749	▲ 1.2	1. 6
2021年	7月	22, 719	3. 5	7. 4
20214	8月	14, 902	▲ 13. 2	▲ 9.3
	9月	16, 605	▲ 2. 1	▲ 2. 1
	10月	21, 979	5. 9	5. 9
	11月	24, 686	6. 3	6. 3
	12月	33, 330	12. 1	12. 1
2022年	1月	20, 527	22. 7	22. 7
	2月	16, 350	2. 3	2. 3
	3月	23, 255	2. 6	2. 6

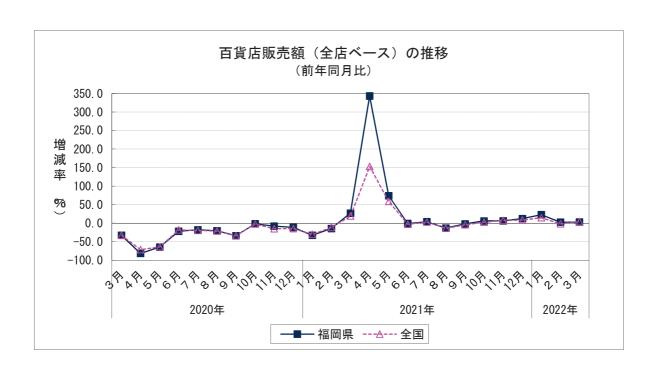
		百貨店 販売額	前年同期比 (全店)
	4~6月	31, 328	▲ 55.6
2020年	7~9月	56, 083	▲ 24.4
	10~12月	73, 702	▲ 8.1
	1~3月	55, 399	▲ 10.0
2021年	4~6月	51, 220	63. 5
20214	7~9月	54, 226	▲ 3.3
	10~12月	79, 995	8. 5
2022年	1~3月	60, 132	8. 5

	百貨店販売額	前年比(全店)
2019年	302, 945	▲ 3.8
2020年	222, 654	▲ 26.5
2021年	240, 840	8. 2

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:百万円 前年(同期,同月)比:% ※2020年以前の販売額が年間補正後の額である。

※既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない。



5 スーパー販売額(2022年3月)

(1) 前年同月比(全店ベース): 3か月連続のプラス

		スーパー 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)	
	3月	30, 956	▲ 1.2	▲ 3.3	
	4月	30, 539	6. 7	4. 3	
	5月	31, 861	▲ 0.4	▲ 2.8	
	6月	31, 413	▲ 4. 2	▲ 6.4	
2021年	7月	33, 433	▲ 0.5	▲ 2.7	
20214	8月	33, 404	▲ 3.5	▲ 5.5	
	9月	30, 097	▲ 2. 1	▲ 4. 1	
	10月	31, 499	▲ 0.4	▲ 1.5	
	11月	31, 105	▲ 1.9	▲ 2.1	
	12月	39, 466	▲ 1.4	▲ 2.0	
2022年	1月	32, 220	0. 5	▲ 0.2	
	2月	28, 493	1. 1	1.0	
	3月	31, 143	0. 6	0. 2	

		スーパー 販売額	前年同期比 (全店)
	4~6月	93, 426	1. 6
2020年	7~9月	98, 978	0. 1
	10~12月	103, 346	3. 4
	1~3月	91, 194	▲ 0.6
2021年	4~6月	93, 813	0. 4
20214	7~9月	96, 934	▲ 2.1
	10~12月	102, 070	▲ 1.2
2022年	1~3月	91, 856	0. 7

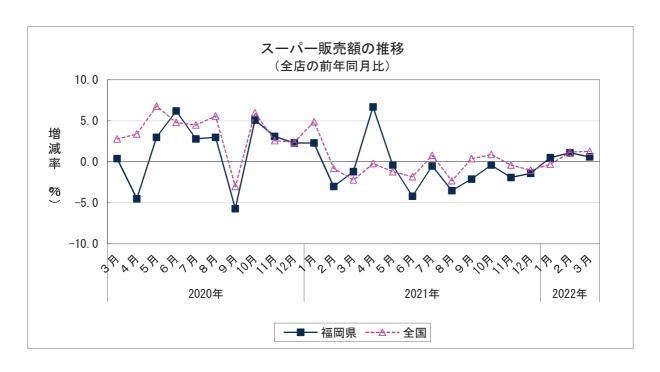
	スーパー販売額	前年比(全店)
2019年	381, 416	▲ 0.8
2020年	387, 482	1. 6
2021年	384, 011	▲ 0.9

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:百万円 前年(同期,同月)比:%

※2020年以前の販売額が年間補正後の額である。

※商業動態統計の見直しがあったことから、2020年2月以前の販売額及び前年(同期、同月)比増減率は、 ギャップを修正するリンク係数で処理した数値で計算している。

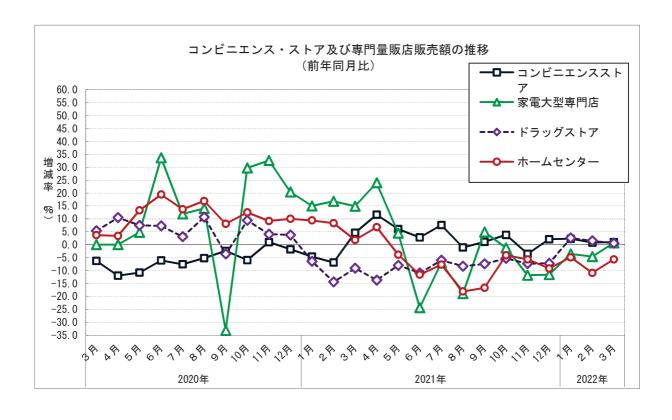


6 コンビニエンス・ストア及び専門量販店販売額(2022年3月)

- (1) コンビニエンスストア前年同月比(全店ベース):4か月連続のプラス
- (2) 家電大型専門店の前年同月比(全店ベース):6か月ぶりのプラス
- (3) ドラッグストアの前年同月比(全店ベース): 3か月連続のプラス
- (4) ホームセンターの前年同月比(全店ベース):11か月連続のマイナス

		コンビニエン	ノス・ストア	家電大型	型専門店	ドラック	ブストア	ホーム・	センター
		販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)	販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)	販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)	販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)
	3月	42, 017	4. 6	15, 912	14. 9	23, 677	▲ 9.1	10, 038	1.8
	4月	41, 188	11. 6	12, 597	24. 0	23, 464	▲ 13. 7	11, 542	6.8
	5月	40, 851	6. 0	13, 783	4. 5	24, 035	▲ 8.0	11, 954	▲ 3.9
	6月	41, 130	2. 8	13, 413	▲ 24. 4	23, 058	▲ 10.9	10, 372	▲ 11.6
2021年	7月	44, 958	7. 6	15, 078	▲ 7.0	24, 035	▲ 6.0	10, 127	▲ 7.7
20214	8月	42, 482	▲ 1.1	13, 166	▲ 18. 9	24, 136	▲ 8.3	9, 482	▲ 18. 1
	9月	42, 165	1. 1	12, 902	4. 9	23, 318	▲ 7.4	9, 882	▲ 16. 7
	10月	42, 620	3. 8	11, 786	▲ 1.2	23, 322	▲ 5.3	10, 146	▲ 4.1
	11月	40, 799	▲ 3.6	12, 273	▲ 11.8	21, 908	▲ 7.3	9, 763	▲ 5.7
	12月	45, 226	2. 1	15, 454	▲ 11.6	24, 907	▲ 7.2	10, 874	▲ 9.2
	1月	40, 582	2. 3	14, 501	▲ 3.6	22, 447	2. 6	8, 661	▲ 4.9
2022年	2月	36, 971	0.8	12, 288	▲ 4.6	21, 314	1. 5	7, 957	▲ 10.9
	3月	42, 425	1. 0	16, 027	0. 7	23, 822	0. 6	9, 468	▲ 5. 7

資料出所:経済産業省「商業動態統計」 販売額単位:百万円 前年同月比:% ※2020年まで年間補正済み数値。



7 新車登録台数(2022年4月)(普通車,小型車,軽自動車)

(1) 前年同月比:10か月連続のマイナス

		新車登録台数	前年同月比
	4月	11, 701	30. 9
	5月	10, 655	52. 3
	6月	12, 150	3. 6
	7月	13, 234	▲ 6.4
2021年	8月	11, 250	▲ 4.5
	9月	10, 709	▲ 34. 1
	10月	9, 602	▲ 32. 7
	11月	11, 990	▲ 13.8
	12月	12, 348	▲ 11. 3
	1月	11, 323	▲ 16. 4
2022年	2月	12, 489	▲ 18. 7
	3月	17, 530	▲ 16. 0
	4月	10, 277	▲ 12. 2

資料出所:福岡県自動車販売店協会、 福岡県軽自動車協会

		新車登録台数	前年同期比
	1~3月	46, 819	▲ 11.4
2020年	4~6月	27, 656	▲ 32.5
20204	7~9月	42, 169	▲ 12. 2
	10~12月	42, 103	17. 9
	1~3月	49, 773	6. 3
2021年	4~6月	34, 506	24. 8
20214	7~9月	35, 193	▲ 16.5
	10~12月	33, 940	▲ 19.4
2022年	1~3月	41, 342	▲ 16.9

	新車登録台数	前年比
2019年	177, 597	▲ 3.1
2020年	158, 747	▲ 10.6
2021年	153, 412	▲ 3.4



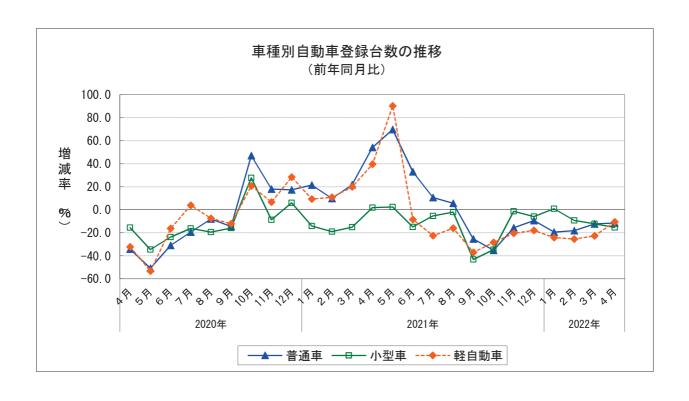
8 新車登録台数の内訳(2022年4月)

(1) 前年同月比

普 通 車: 8か月連続のマイナス 小 型 車: 3か月連続のマイナス 軽自動車:11か月連続のマイナス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比
	4月	4, 208	54. 2	3, 185	1.9	4, 308	39.8
	5月	4, 053	69. 8	2, 530	2. 5	4, 072	90. 4
	6月	5, 254	33. 1	2, 971	▲ 14.9	3, 925	▲ 8.4
	7月	5, 207	10. 7	3, 954	▲ 5.4	4, 073	▲ 22. 4
2021年	8月	4, 378	5. 7	3, 144	▲ 2.0	3, 728	▲ 16.0
	9月	4, 660	▲ 25. 3	2, 449	▲ 43. 1	3, 600	▲ 36.9
	10月	3, 651	▲ 35.3	2, 461	▲ 34. 7	3, 490	▲ 28.2
	11月	4, 810	▲ 15. 6	3, 273	▲ 1.3	3, 907	▲ 20.3
	12月	5, 219	▲ 9.4	3, 346	▲ 5.9	3, 783	▲ 17.8
	1月	4, 558	▲ 19. 4	3, 156	0. 9	3, 609	▲ 24. 2
2022年	2月	4, 815	▲ 18.2	3, 349	▲ 9.2	4, 325	▲ 25.4
2022#	3月	7, 140	▲ 12. 2	4, 468	▲ 12. 1	5, 922	▲ 22.5
	4月	3, 724	▲ 11.5	2, 694	▲ 15.4	3, 859	▲ 10.4

資料出所:福岡県自動車販売店協会、福岡県軽自動車協会



9 延べ宿泊者数(2022年2月)

(1) 前年同月比(全体): 4か月連続のプラス

			延べ宿泊者数						稼働率	
		全体	前年同月比	日本人	前年同月比	外国人	前年同月比	全体	前年同月差	
	2月	509, 600	▲ 67.0	503, 730	▲ 62.8	5, 870	▲ 96.9	24. 2	▲ 40. 3	
	3月	915, 590	0. 2	908, 360	3. 4	7, 230	▲ 79.7	35. 4	▲ 0.9	
	4月	781, 170	167. 7	775, 780	171. 1	5, 390	▲ 4.9	35. 7	22. 2	
	5月	552, 670	135. 2	546, 510	138. 6	6, 160	3. 2	22. 9	12. 1	
	6月	545, 690	27. 7	538, 390	26. 7	7, 300	200. 4	24. 6	5. 2	
2021年	7月	912, 580	31.6	903, 490	31.0	9, 090	145. 0	36. 6	7. 6	
	8月	746, 270	8. 3	740, 200	8. 2	6, 070	36. 4	29. 7	3. 0	
	9月	678, 950	▲ 16.1	668, 630	▲ 16.9	10, 320	141.1	28. 4	▲ 6.0	
	10月	1, 001, 370	▲ 3.1	979, 800	▲ 4.7	21, 570	277.8	41. 7	0. 3	
	11月	1, 213, 000	0. 9	1, 203, 040	0. 9	9, 960	0. 6	47. 5	▲ 1.7	
	12月	1, 417, 450	38. 2	1, 409, 300	38. 6	8, 150	▲ 9.1	52. 9	10. 3	
2022年	1月	895, 440	48. 8	888, 970	52. 3	6, 470	▲ 64. 2	34. 9	10. 7	
20224	2月	702, 900	37. 9	696, 900	38. 3	6, 000	2. 2	32. 6	8. 4	

	延べ宿泊者数					稼	:働率	
	全体	前年比	日本人	前年比	外国人	前年比	全体	前年差
2019年	20, 420, 380	22. 0	16, 158, 420	20. 9	4, 261, 960	26. 6	71. 7	▲ 0.5
2020年	10, 592, 700	▲ 48. 1	9, 969, 350	▲ 38.3	623, 350	▲ 85.4	35. 9	▲ 35.8
2021年	9, 875, 950	▲ 6.8	9, 760, 750	▲ 2.1	115, 200	▲ 81.5	33. 7	▲ 2.2

資料出所:観光庁「宿泊旅行統計調査」 延べ宿泊者数単位:人泊、前年同月比:%

使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。



10 インターネットを利用した支出状況(九州・沖縄)(2022年3月)

(1) 前年同月比:18か月連続のプラス

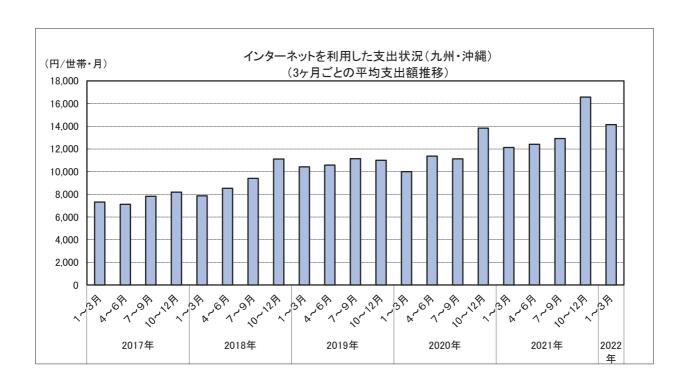
		支出額	前年同月比
	3月	14, 012	47. 7
	4月	12, 267	18. 2
	5月	12, 054	5. 0
	6月	12, 915	5. 5
2021年	7月	13, 791	20. 1
2021#	8月	12, 956	14. 3
	9月	11, 994	13. 5
	10月	14, 053	11. 9
	11月	16, 297	24. 4
	12月	19, 381	22. 5
	1月	14, 056	24. 6
2022年	2月	12, 919	16. 8
	3月	15, 467	10. 4

		平均支出額	前年同期比
_	1~3月	9, 998	▲ 4.0
2020年	4~6月	11, 362	7. 5
20204	7~9月	11, 128	▲ 0.0
	10~12月	13, 827	25. 8
	1~3月	12, 117	21. 2
2021年	4~6月	12, 412	9. 2
20214	7~9月	12, 914	16.0
	10~12月	16, 577	19. 9
2022年	1~3月	14, 147	16.8

	平均支出額	前年比
2019年	10, 777	16.8
2020年	11, 579	7. 4
2021年	13, 505	16. 6

資料出所:総務省「家計消費状況調査」 支出額:1ヶ月・1世帯あたり支出額(二人以上世帯)

単位:円,%



1 求人 · 求職状況(2022年4月)

(1)有効求人倍率

ア 1.09倍 前月より0.01ポイント増 3か月ぶりの増加

イ 有効求人数:前月比1.3%増、有効求職者数:前月比0.1%増 ※有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率はいずれも季節調整値

ウ 地域別(原数値)

福岡…0.99、北九州…1.03、筑豊…1.10、筑後…1.21

(2) 新規求人数 (原数値)

37,456人 前年同月比:9.9%増 14か月連続の増加

(3) 新規求職者数 (原数値)

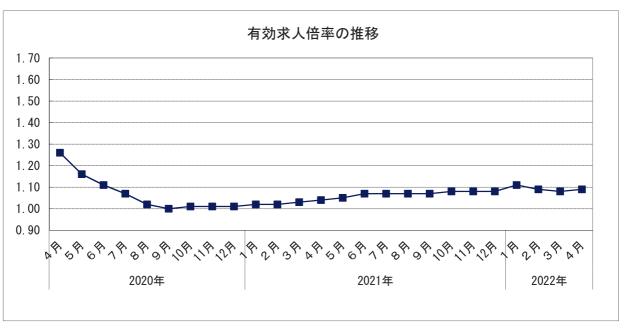
26,035人 前年同月比:1.5%減 6か月ぶりの減少

		有効求人倍率	前月差	前年同月差
	4月	1.04	0. 01	▲ 0.22
	5月	1. 05	0. 01	▲ 0.11
	6月	1. 07	0. 02	▲ 0.04
	7月	1. 07	0.00	0.00
2021年	8月	1. 07	0.00	0.05
	9月	1. 07	0.00	0. 07
	10月	1.08	0. 01	0. 07
	11月	1. 08	0.00	0. 07
	12月	1.08	0.00	0. 07
	1月	1.11	0.03	0.09
2022年	2月	1.09	▲ 0.02	0. 07
	3月	1.08	▲ 0.01	0. 05
	4月	1.09	0. 01	0.05

		有効求人倍率	前期差	前年同期差
	4~6月	1. 18	▲ 0.23	▲ 0.40
2020年	7~9月	1.03	▲ 0.15	▲ 0.53
	10~12月	1. 01	▲ 0.02	▲ 0.54
	1~3月	1.02	0. 01	▲ 0.39
2021年	4~6月	1.05	0.03	▲ 0.12
20214	7~9月	1. 07	0. 02	0.04
	10~12月	1.08	0. 01	0.07
2022年	1~3月	1.09	0.01	0.07

	有効求人倍率	前年差
2019年度	1. 52	▲ 0.07
2020年度	1.06	▲ 0.46
2021年度	1.08	0. 02

資料出所:厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」 ※数値は季節調整値。なお、2021年12月以前の数値は、 2022年1月分公表時に新季節指数により改定されている。



きまって支給する給与(2022年3月)

(1)前年同月比:1.7%増 17か月連続の増加

(2015年=100)

きまって支給する給与					現名	· 給与総	<u>中一100)</u> 娝
		267	~ ~ nn 7				
		金額	指数	前年 同月比	金額	指数	前年 同月比
	3月	248, 210	102.6	2. 0	265, 525	90. 9	3. 0
	4月	250, 097	103.5	3. 5	267, 958	91.7	6. 4
	5月	241, 796	100.0	2. 7	249, 152	85. 3	2. 3
	6月	242, 833	100.5	1. 5	374, 047	128. 0	▲ 2. 3
2021年	7月	249, 482	103.3	2. 8	369, 367	126. 4	3. 4
20214	8月	245, 535	101.6	1.1	261, 791	89. 5	0. 5
	9月	247, 635	102. 4	1. 7	252, 426	86. 4	1.6
	10月	249, 214	103. 2	1. 9	252, 418	86. 4	1.1
	11月	251, 150	103.9	2. 6	261, 938	89. 7	0.7
	12月	250, 858	103.8	2. 2	509, 451	174. 3	2. 1
2022年	1月	248, 203	102. 7	2. 0	262, 940	90.0	1.1
	2月	249, 500	103. 2	3. 1	256, 897	87. 9	2. 0
	3月	251, 980	104. 3	1. 7	268, 624	91.9	1.1

	現金給与総額				
年平均 	金額	指数	前年比		
2019年	290, 368	99. 3	▲ 4. 1		
2020年	292, 421	100.0	0.7		
2021年	298, 060	100.1	1.9		

資料:福岡県調査統計課

「毎月勤労統計調査地方調査」

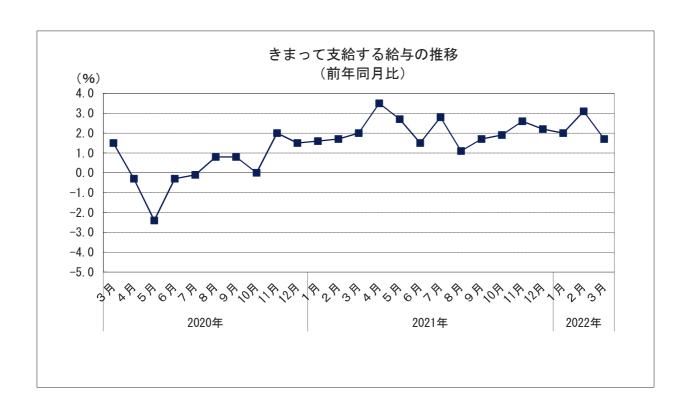
対象:調査産業計、全規模(5人以上)の事業所

単位:円、%

「きまって支給する給与」は、所定内給与と超過

労働給与を合わせたもの。 「現金給与総額」は、きまって支給する給与に特別に支払われた給与(ボーナスなど)を合わせた

前年同月比及び前年比は、指数により算出。



3 就業状態(2022年1-3月期)

(1)就業者:2,674千人。前年同期と比べ減少。

(2) 完全失業者:78千人。前年同期と比べ減少。

(3) 完全失業率: 2. 9%。前年同期と比べ0. 2ポイントの減少。

* 完全失業率=「完全失業者」÷ (「就業者」+「完全失業者」) × 1 0 0

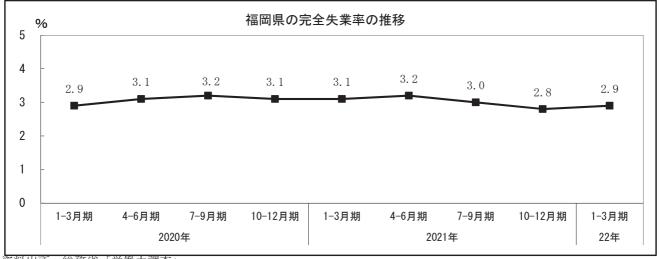
(単位:千人、%)

		労働力人口	就業者数	完全失業者数	非労働力人口	完全失業率			
201	6年	2, 584	2, 493	90	1,845	3. 5			
201	.7年	2, 626	2, 538	87	1,813	3. 3			
2018年		2,659	2, 582	77	1, 789	2. 9			
	9年	2, 682	2,605	76	1,773	2.8			
	2020年		2,615	82	1, 766	3.0			
2021年		2, 696	2,615	81	1, 768	3.0			
2022年	1-3月期	2, 674	2, 596	78	1, 781	2. 9			
前年同期増減		▲ 12	A 7	▲ 5	3	▲ 0.2			

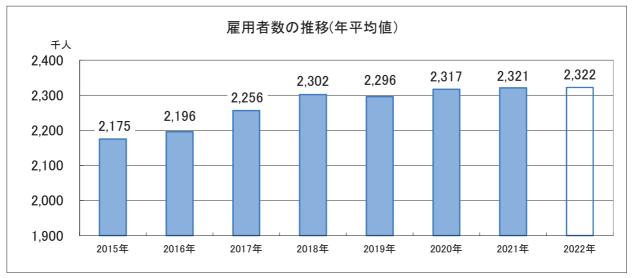
資料出所:総務省「労働力調査」

注1) 1~3月期平均公表時に、新たな結果を追加して再計算が行われ、前年までの過去5年間の四半期平均及び 年平均結果が遡及改定されます。

注2) 非労働力人口には、15歳未満は含みません。



資料出所:総務省「労働力調査」



- 注)・県の雇用者数は、労働力調査に基づく推計値であり、福岡県で独自に公表しているものです。
 - ・2022年の雇用者数は、1~3月期の平均値です。

4 雇用保険被保険者数(2022年4月)

(1) 前年同月比: 4か月連続のマイナス

		被保険者数	前年 同月比
	4月	1, 763, 528	1. 1
	5月	1, 779, 985	1. 0
	6月	1, 783, 085	0. 5
	7月	1, 781, 722	0. 4
2021年	8月	1, 779, 145	0. 3
	9月	1, 777, 909	0. 2
	10月	1, 774, 524	0. 2
	11月	1, 776, 581	0. 2
	12月	1, 776, 594	0. 0
	1月	1, 769, 029	▲ 0.1
2022年	2月	1, 765, 332	▲ 0.3
20224	3月	1, 766, 784	▲ 0.2
	4月	1, 760, 236	▲ 0.2

		被保険者数 (四半期ごとの平均)	前年 同期比
	4~6月	1, 760, 095	1.4
2020年	7~9月	1, 773, 963	1. 3
	10~12月	1, 773, 374	1.0
	1~3月	1, 770, 525	0. 9
2021年	4~6月	1, 775, 533	0. 9
20214	7~9月	1, 779, 592	0. 3
	10~12月	1, 775, 900	0. 1
2022年	1~3月	1, 767, 048	▲ 0.2

	被保険者数	前年比
2019年度	1, 749, 147	1. 7
2020年度	1, 769, 489	1. 2
2021年度	1, 774, 518	0.3

資料出所:厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」

単位:人、%



住宅投資

1 新設住宅着工戸数(2022年3月)

(1)前年同月比:3か月連続のプラス

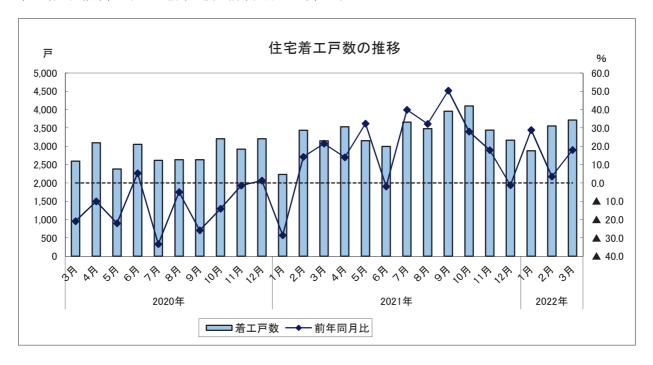
		着工戸数	前年同月比
	3月	3, 150	21.5
	4月	3, 531	14. 0
	5月	3, 152	32. 4
	6月	2, 996	▲ 1.9
2021年	7月	3, 660	39. 9
20214	8月	3, 478	32. 2
	9月	3, 957	50. 4
	10月	4, 101	28. 0
	11月	3, 441	17. 9
	12月	3, 164	▲ 1.3
	1月	2, 876	28. 9
2022年	2月	3, 556	3. 5
	3月	3, 716	18. 0
	*	給与住宅の着	工戸数を含む

		着工戸数	前年同期比
	4~6月	8, 530	▲ 9.2
2020年	7~9月	7, 879	▲ 23. 1
	10~12月	9, 328	▲ 5.3
	1~3月	8, 818	1.0
2021年	4~6月	9, 679	13. 5
20214	7~9月	11, 095	40. 8
	10~12月	10, 706	14. 8
2022年	1~3月	10, 148	15. 1

	着工戸数	前年比
2019年	39, 860	▲ 2. 1
2020年	34, 464	▲ 13. 5
2021年	40, 298	16. 9

資料出所:国土交通省「建築着工統計調査」

住宅着工戸数単位:戸 前年比及び前年同月比の単位:%



住宅投資

2 新設住宅着エ戸数の内訳(2022年3月)

(1) 前年同月比(利用関係別)

ア 特家:3か月連続のマイナス イ 貸家:3か月連続のプラス ウ 分譲:2か月ぶりのプラス

		持家	前年 同月比	貸家	前年 同月比	分譲	前年 同月比			持家	前年 同期比	貸家	前年 同期比	分譲	前年 同期比
	3月	794	▲ 2.8	1, 607	45. 8	725	7. 9		4~6月	1, 974	▲ 26. 3	4, 537	13. 9	2, 005	▲ 17.3
	4月	768	24. 3	1, 897	10. 9	864	12.6	2020年	7~9月	2, 216	▲ 12. 2	3, 455	▲ 21.9	2, 197	▲ 32. 8
	5月	778	25. 7	1, 238	0.3	1, 130	116. 1		10~12月	2, 438	▲ 2. 1	4, 637	0.7	2, 243	▲ 18.0
	6月	841	14. 1	1, 444	▲ 9.3	708	▲ 1.0		1~3月	2, 240	▲ 2. 1	3, 953	2. 2	2, 580	2. 8
2021年	7月	934	36. 2	1, 581	42. 4	1, 112	35. 9	35.9 73.0 2021年	4~6月	2, 387	20. 9	4, 579	0.9	2, 702	34. 8
20214	8月	894	14. 8	1, 650	24. 3	905	73. 0		7~9月	2, 737	23. 5	5, 088	47. 3	3, 201	45. 7
	9月	909	21.0	1, 857	82. 4	1, 184	38. 3		10~12月	2, 630	7. 9	4, 418	▲ 4. 7	3, 641	62. 3
	10月	912	9. 4	1, 702	25. 5	1, 481	46. 6	2022年	1~3月	2, 036	▲ 9. 1	5, 111	29. 3	2, 864	11.0
	11月	830	2. 0	1, 238	▲ 18. 0	1, 367	130. 9								
	12月	888	12. 4	1, 478	▲ 16.5	793	23. 7			持家	前年比	貸家	前年比	分譲	前年比
	1月	590	▲ 18. 1	1, 365	57. 6	919	45. 9	20	19年	10, 076	2. 9	18, 611	▲8.5	10, 788	3. 2
2022年	2月	721	▲0.7	1, 657	12. 0	1, 079	▲ 11.9	202	20年	8, 917	▲ 11.5	16, 498	▲ 11.4	8, 954	▲ 17. 0
	3月	725	▲8.7	2, 089	30.0	866	19.4	202	21年	9, 994	12. 1	18, 038	9. 3	12, 124	35. 4

資料出所:国土交通省「建築着工統計調査」

住宅着工戸数単位:戸 前年比及び前年同期比の単位:%



公共投資

1 公共工事請負額(2022年4月)

(1) 前年同月比: 4か月ぶりのマイナス

		請負額	前年同月比
	4月	61, 480	14. 6
	5月	45, 142	43. 0
	6月	49, 679	▲ 0.8
	7月	63, 085	22. 8
2021年	8月	37, 832	▲ 5.0
	9月	41, 621	▲ 21.2
	10月	56, 530	53. 8
	11月	24, 644	▲ 24. 4
	12月	22, 815	▲ 5.8
	1月	18, 670	4. 3
2022年	2月	30, 446	31. 8
20224	3月	48, 427	4. 3
	4月	47, 229	▲ 23. 2

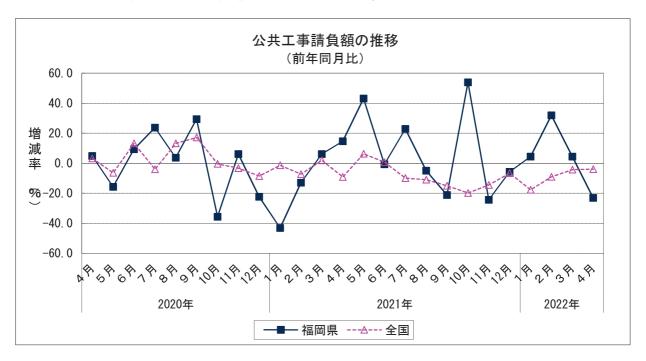
	請負額	前年同期比
4~6月	135, 327	0. 5
7~9月	144, 057	19. 2
10~12月	93, 578	▲ 21.4
1~3月	87, 437	▲ 14. 2
4~6月	156, 303	15. 5
7~9月	142, 538	▲ 1.1
10~12月	103, 992	11. 1
1~3月	97, 543	11. 6
	7~9月 10~12月 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月	4~6月 135, 327 7~9月 144, 057 10~12月 93, 578 1~3月 87, 437 4~6月 156, 303 7~9月 142, 538 10~12月 103, 992

	請負額	前年比
2019年度	476, 443	1. 4
2020年度	460, 399	▲ 3.4
2021年度	500, 376	8. 7

資料出所:西日本建設業保証株式会社

工事請負額単位:百万円

※表示桁数の関係で、各月の合計と累計値が合わない場合がある。



公共投資

2 公共工事請負額の内訳(2022年4月)

(1) 前年同月比

プラス : その他公共的団体等(2か月ぶり)

マイナス:国(3か月連続)、県(3か月ぶり)、市町村(3か月ぶり)

		玉	前年同月比	県	前年同月比	市町村	前年同月比	その他	前年同月比
	4月	6, 513	29. 7	8, 515	72. 0	39, 187	30. 4	7, 262	▲ 46.8
	5月	9, 648	8. 1	4, 717	▲ 4.0	18, 141	42. 9	12, 635	151.4
	6月	9, 280	19.8	9, 789	54. 5	27, 740	▲ 4. 1	2, 869	▲ 59.5
	7月	11, 523	44. 5	9, 798	14. 7	27, 862	11.5	13, 900	40.8
2021年	8月	5, 908	▲ 16. 1	11, 091	1. 1	16, 866	5. 3	3, 965	▲ 31.7
	9月	7, 818	▲ 37. 4	12, 708	▲ 19.6	16, 048	▲ 20.7	5, 044	16. 9
	10月	5, 166	83. 5	16, 462	12. 5	23, 648	45. 6	11, 252	267. 5
	11月	2, 874	4 2.8	7, 132	▲ 16. 3	12, 999	▲ 20. 1	1, 636	▲ 41.2
	12月	1, 124	12. 5	9, 612	▲ 23. 6	10, 837	26. 0	1, 240	▲ 39.0
	1月	4, 776	98. 1	7, 356	▲ 12.8	5, 589	▲ 5.0	947	▲ 19.0
2022年	2月	3, 852	▲ 11. 7	8, 180	17. 8	10, 586		7, 827	210. 2
	3月	10, 090	▲ 14.5	15, 185		17, 842	22. 8	5, 308	
	4月	5, 730	▲ 12. 0	6, 126	▲ 28. 1	21, 428	▲ 45. 3	13, 943	92. 0

		玉	前年同期比	県	前年同期比	市町村	前年同期比	その他	前年同期比
	4~6月	21, 694	▲ 14. 3	16, 198	▲ 21.6	71, 684	4. 9	25, 749	26. 9
2020年	7~9月	27, 506	60. 9	35, 312	21. 0	61, 239	22. 2	20, 000	▲ 18.3
	10~12月	8, 840	▲ 17.8	35, 738	▲ 2.3	41, 122	▲ 9.2	7, 878	▲ 70. 2
	1~3月	18, 570	▲ 32. 0	29, 758	▲ 20. 1	29, 680	16.8	9, 430	▲ 20. 7
2021年	4~6月	25, 442	17. 3	23, 022	42. 1	85, 069	18. 7	22, 769	▲ 11.6
20214	7~9月	25, 249	▲ 8.2	33, 597	▲ 4.9	60, 776	▲ 0.8	22, 910	14. 6
	10~12月	9, 164	3. 7	33, 206	▲ 7. 1	47, 484	15. 5	14, 128	79. 3
2022年	1~3月	18, 718	0.8	30, 721	3. 2	34, 017	14. 6	14, 082	49. 3

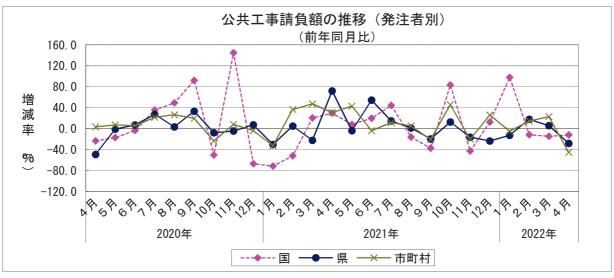
	国	前年比	県	前年比	市町村	前年比	その他	前年比
2019年度	80, 508	21. 6	123, 664	5. 0	189, 139	▲ 6.5	83, 131	▲ 0.6
2020年度	76, 610	4 .8	117, 006	▲ 5.4	203, 725	7.7	63, 057	▲ 24. 1
2021年度	78, 573	2. 6	120, 546	3. 0	227, 346	11.6	73, 889	17. 2

資料出所:西日本建設業保証株式会社

着工予定額単位:百万円

※その他公共的団体等には、独立行政法人等も含む。

※表示桁数の関係で、各月の合計と累計値が合わない場合がある。



物価

1 消費者物価指数(生鮮食品を除く総合・福岡市)(2022年4月)

(1) 前年同月比: 3か月連続のプラス

(2020年=100)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		消費者物価指数	前年同月比
	4月	99. 1	▲ 1.0
	5月	99. 0	▲ 1.2
	6月	98. 8	▲ 1.3
	7月	99. 5	▲ 0.6
2021年	8月	99. 5	▲ 0.5
	9月	99. 2	▲ 0.6
	10月	99. 4	▲ 0.2
	11月	99. 6	0.0
	12月	99. 5	▲ 0.2
	1月	99. 6	▲ 0.2
2022年	2月	99. 8	0.0
20224	3月	100. 3	0. 3
	4月	100. 7	1.6

(2020年=100)

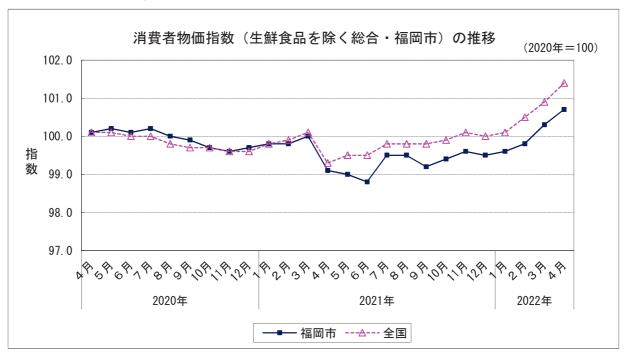
		消費者物価指数	前年同期比
	4~6月	100. 1	0. 1
2020年	7~9月	100.0	▲ 0.1
	10~12月	99. 7	▲ 0.8
	1~3月	99. 9	▲ 0.3
2021年	4~6月	99. 0	▲ 1.1
20214	7~9月	99. 4	▲ 0.6
	10~12月	99. 5	▲ 0.2
2022年	1~3月	99. 9	0.0

(2020年=100)

	消費者物価指数	前年比
2019年	100. 1	0.8
2020年	100. 0	▲ 0. 1
2021年	99. 4	▲ 0.6

資料出所:福岡県調査統計課「消費者物価指数」

※消費者物価指数は2021年8月公表分より基準改定を行い、2020年=100となった。過去のデータも 遡及して改定している。



物価

2 企業物価指数(国内企業物価指数)(2022年4月)

(1) 前年同月比:14か月連続のプラス

(2015年平均=100)

(2015年平均=100)

		指数	前年同月比		
	4月	103. 2	3. 7		
	5月	103. 9	4. 9		
	6月	104. 8	5. 2		
	7月	106. 0	5. 8		
2021年	8月	106. 2	5. 9		
	9月	106. 6	6. 5		
	10月	108. 2	8. 4		
	11月	108. 9	9. 2		
	12月	109. 1	8. 9		
	1月	110. 1	9. 2		
0000	2月	111. 2	9. 8		
2022年	3月	112. 2	9. 7		
	4月	p113. 5	10. 0		

		指 数	前年同期比
	4~6月	99. 4	▲ 2.2
2020年	7~9月	100. 2	▲ 0.8
	10~12月	99. 9	▲ 2.2
	1~3月	101. 5	▲ 0.3
2021年	4~6月	104. 0	4. 6
2021#	7~9月	106. 3	6. 1
	10~12月	108. 7	8.8
2022年	1~3月	111. 2	9. 6
2022#	1~3 H	111. 2	9.

(2015年平均=100)

	指 数	前年比
2019年	101. 5	0. 2
2020年	100. 3	▲ 1.2
2021年	105. 1	4. 8

資料出所:日本銀行「企業物価指数」

※ p は速報値。

※ 基準改定により、2017年1月公表分より、2015年=100となった。



物価

3 エネルギー (原油、ガソリン、灯油、A重油) 価格

(1) 原油価格(ドバイ)(2022年4月):4か月ぶりの下落(2) 原油価格(WTI)(2022年4月):4か月ぶりの下落(3) ガソリン価格(2022年4月):4か月ぶりの下落(4) 灯油価格(2022年4月):4か月連続の上昇(5) A重油価格(2022年3月):3か月連続の上昇

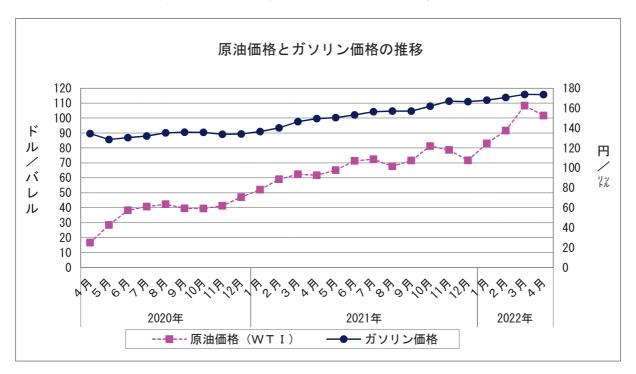
		原油価格(ドバイ)		原油価格(WTI)		ガソリン価格 (福岡地区)		灯油価格 (福岡地区)		A 重油価格 (九州及び沖縄)	
		ドル/バレル	前月差	ドル/バレル	前月差	円/巛	前月差	円/18次	前月差	円/1%	前月差
	4月	63. 01	1 . 35	61. 70	▲ 0.65	149.5	3. 1	1, 607	46	75. 4	0. 0
	5月	66. 43	3. 42	65. 13	3. 42	150. 4	0. 9	1, 623	16	77. 2	1. 8
	6月	71. 47	5. 04	71. 35	6. 23	153. 1	2. 8	1, 662	40	80. 4	3. 2
	7月	72. 63	1. 16	72. 43	1. 08	156. 3	3. 2	1, 718	56	82. 7	2. 3
2021年	8月	69. 40	▲ 3. 23	67. 71	4 . 72	156. 9	0.6	1, 726	8	81.9	▲ 0.8
	9月	72. 53	3. 13	71. 54	3. 83	157. 0	0. 1	1, 725	▲ 1	83. 9	2. 0
	10月	81. 49	8. 97	81. 22	9. 68	161.8	4. 8	1, 802	78	89. 6	5. 7
	11月	80. 28	1 . 21	78. 65	▲ 2. 57	166. 9	5. 1	1, 895	93	91.1	1. 5
	12月	72. 62	▲ 7.66	71. 69	▲ 6.96	166. 4	▲ 0.5	1, 894	A 0	88. 3	▲ 2.8
	1月	83. 95	11. 33	82. 98	11. 29	167. 9	1. 5	1, 926	32	92. 1	3. 8
2022年	2月	92.06	8. 11	91. 63	8. 65	170. 7	2. 8	1, 971	45	97. 5	5. 4
20224	3月	110.89	18. 83	108. 26	16. 63	173. 7	3. 1	2, 025	54	97. 9	0. 4
	4月	103. 19	▲ 7.69	101. 64	▲ 6.62	173. 5	▲ 0.2	2, 032	7	-	_

※ガソリン及び灯油価格は、2011年4月分より月次データが無くなったため、週次データを月毎に単純平均した。 それに伴い、過去のデータも修正した。

資料出所:資源エネルギー庁、日本経済新聞

※原油価格(ドバイ)は、東京原油スポット市場の日々の終値を月毎に単純平均したもの。

※原油価格 (WTI) は、NY商品市場の日々の終値を月毎に単純平均したもの。



金 融

1 預金残高 (2022年3月)

(1)前月比: 2か月連続のプラス

2 貸出金残高(2022年3月)

(1)前月比 : 6か月ぶりのマイナス(2)前年同月比 : 139か月連続のプラス

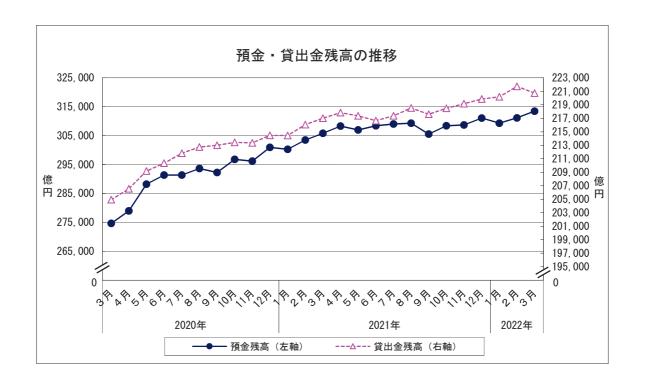
		預金	残高		貸出金残高	
		残高	前月比	残高	残高 前月比 前年同	
	3月	305, 830	0. 76	217, 003	0. 43	5. 90
	4月	308, 288	0.80	217, 839	0. 39	5. 47
	5月	307, 001	▲ 0.42	217, 374	▲ 0. 21	3. 92
	6月	308, 401	0. 46	216, 653	▲ 0.33	3. 01
2021年	7月	309, 034	0. 21	217, 368	0. 33	2. 62
20214	8月	309, 328	0. 10	218, 531	0. 53	2. 72
	9月	305, 535	▲ 1. 23	217, 605	▲ 0.42	2. 16
	10月	308, 411	0. 94	218, 483	0. 40	2. 37
	11月	308, 686	0. 09	219, 167	0. 31	2. 73
	12月	311, 089	0. 78	219, 863	0. 32	2. 51
	1月	309, 326	▲ 0.57	220, 189	0. 15	2. 68
2022年	2月	311, 153	0. 59	221, 738	0. 70	2. 62
	3月	313, 486	0. 75	220, 737	▲ 0.45	1. 72

※預金残高、貸出金残高は国内銀行及び農業協同組合の合計

残高の単位:億円

前月比及び前年同月比の単位:%

資料出所:日本銀行福岡支店、JA福岡信連



金 融

3 金利(九州・沖縄地銀20行(うち地銀12行、第二地銀8行)貸出約定平均金利)(2022年2月)

(1)総合金利

ア 前 月 差: 2か月連続の下落 イ 前年同月差: 4か月ぶりの下落

(2) 短期金利

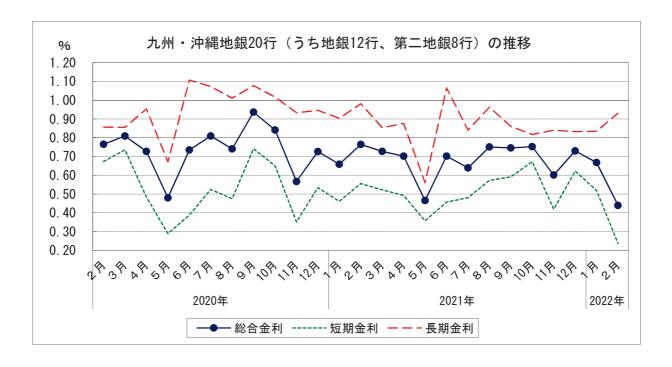
ア 前 月 差: 2か月連続の下落 イ 前年同月差: 5か月ぶりの下落

(3) 長期金利

ア 前 月 差: 2か月連続の上昇イ 前年同月差:12か月連続の下落

	総合金利			短期金利			長期金利			
			前月差	前 年 同月差		前月差	前 年 同月差		前月差	前 年 同月差
	2月	0. 764	0. 106	▲ 0.001	0. 555	0. 094	▲ 0.118	0. 981	0. 078	0. 125
	3月	0. 727	▲ 0.037	▲ 0.082	0. 522	▲ 0.033	▲ 0.213	0. 853	▲ 0.128	▲ 0.002
	4月	0. 701	▲ 0.026	▲ 0.026	0. 492	▲ 0.030	0.008	0. 876	0. 023	▲ 0.077
	5月	0. 465	▲ 0.236	▲ 0.014	0. 357	▲ 0. 135	0.068	0. 560	▲ 0.316	▲ 0.111
	6月	0. 701	0. 236	▲ 0.033	0. 457	0. 100	0. 070	1. 065	0. 505	▲ 0.042
2021年	7月	0. 639	▲ 0.062	▲ 0. 170	0. 480	0. 023	▲ 0.044	0. 840	▲ 0.225	▲ 0.233
	8月	0. 750	0. 111	0.010	0. 572	0. 092	0. 098	0. 962	0. 122	▲ 0.048
	9月	0. 745	▲ 0.005	▲ 0.191	0. 591	0. 019	▲ 0. 150	0.860	▲ 0.102	▲ 0.217
	10月	0. 752	0. 007	▲ 0.089	0. 672	0. 081	0. 022	0. 817	▲ 0.043	▲ 0.199
	11月	0. 601	▲ 0. 151	0. 035	0. 419	▲ 0.253	0.068	0. 840	0. 023	▲ 0.093
	12月	0. 729	0. 128	0.003	0. 622	0. 203	0. 089	0. 832	▲ 0.008	▲ 0.113
2022年	1月	0. 668	▲ 0.061	0. 010	0. 519	▲ 0.103	0. 058	0. 834	0.002	▲ 0.069
20224	2月	0. 439	▲ 0. 229	▲ 0.325	0. 236	▲ 0.283	▲ 0.319	0. 930	0. 096	▲ 0.051

資料出所:日本銀行福岡支店「九州・沖縄地銀・第二地銀貸出約定平均金利」



金 融

株価の変動

4月23日 ~ 5月25日の動向をみると、 日経平均株価は 25,000円台 から27,000円台の範囲で推移している。



※終値ベース



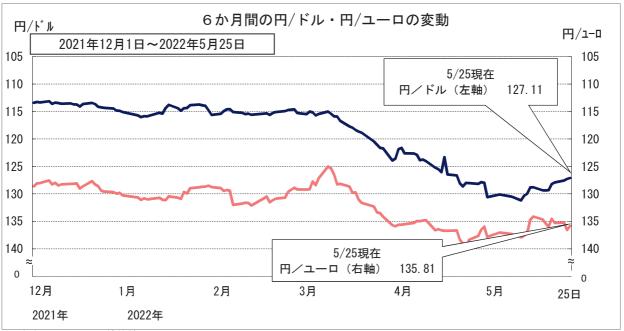
金 融

5 為替の変動

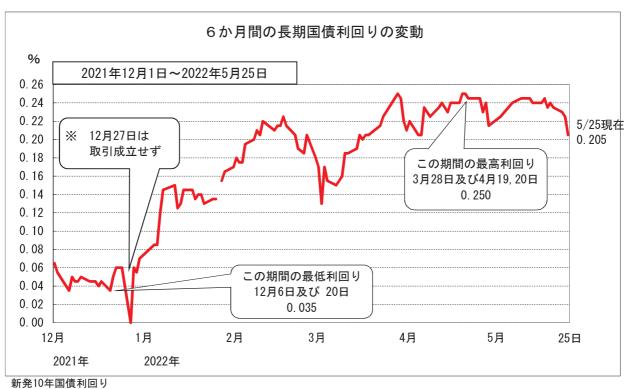
4月23日 ~ 5月25日の動向をみると、 為替は、1ドル 127円台から131円台の範囲で推移している。

6 長期国債利回りの変動

4月23日 ~ 5月25日の動向をみると、 長期国債利回りは、 0.205から0.245の範囲で推移している。



※東京外為市場の買値終値ベース



出所: 日本相互証券 終値

景気動向指数

1 景気動向指数(CI)(福岡県)(2022年3月)

先行指数134.4(前月と比較して 5.6ポイント上昇。)一致指数90.0(前月と比較して 1.5ポイント低下。)遅行指数97.6(前月と比較して 0.2ポイント上昇。)

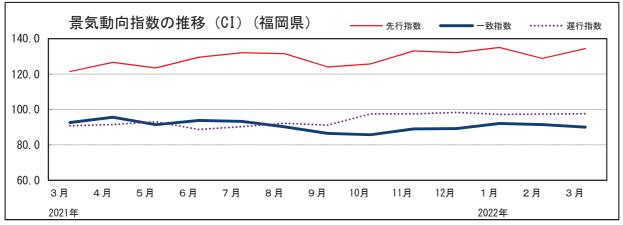
福岡県

<u> </u>				
		先行指数	一致指数	遅行指数
	3月	121.4	92. 6	90.8
	4月	126. 6	95. 6	91.5
	5月	123. 4	91.4	93. 0
	6月	129.5	93. 8	88. 7
2021年	7月	132.0	93. 3	90. 3
20214	8月	131.5	90. 2	92. 2
	9月	124. 0	86. 5	91.1
	10月	125. 7	85. 7	97. 5
	11月	133. 0	89. 0	97. 5
	12月	132. 1	89. 2	98. 3
	1月	135.0	92. 1	97. 2
2022年	2月	128.8	91.5	97. 4
	3月	134. 4	90.0	97. 6

<u>全国</u>				
		先行指数	一致指数	遅行指数
	3月	101. 9	93. 9	93. 5
	4月	102. 9	95. 6	93. 7
	5月	102. 5	93. 9	93.8
	6月	103. 5	95. 3	94. 8
2021年	7月	103. 4	94. 7	95. 1
20214	8月	101.6	92. 8	94. 2
	9月	99. 9	90. 9	93.8
	10月	100. 6	92.8	93.8
	11月	102. 0	96. 3	94. 2
	12月	102. 9	96. 9	94. 9
	1月	101.3	96. 3	94. 6
2022年	2月	100. 1	96.8	95. 2
	3月	100.8	97. 5	95. 4

資料出所:福岡県調査統計課「景気動向指数」

資料出所:内閣府「景気動向指数」



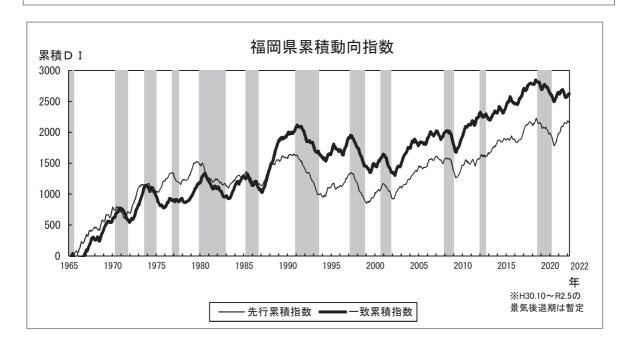
○ 各指標の寄与度

<u>○ 谷指標</u>	の奇与度 の奇り度			
	プラスの指標	寄与度	マイナスの指標	寄与度
先行系列	日経商品指数 最終需要在庫率指数 乗用車新車登録台数 新規求人数 輸入通関実績 新設住宅着工床面積	2. 37 1. 99 1. 44 0. 49 0. 26 0. 04	生産財生産指数	-0. 75
一致系列	輸出通関実績 有効求人倍率		鉱工業出荷指数<総合> 単位労働コスト<製造業> 所定外労働時間<製造業> 鉱工業生産指数<総合> スーパー販売額	-0. 82 -0. 47 -0. 46 -0. 31 -0. 06
遅行系列	雇用保険受給者実人員 地銀貸出約定平均金利 勤労者世帯消費支出(福岡市) 消費者物価指数(福岡市)	0. 75	法人事業税調定額 常用雇用指数<全産業> 鉱工業在庫指数<総合>	-0. 97 -0. 9 -0. 69

寄与度0の指標は、便宜上プラスの指標に掲載している。

景気動向指数

2 (参考)累積動向指数(DI)(福岡県) (1965年4月~2022年3月)



資料出所:福岡県調査統計課「景気動向指数」

(参考) 累積景気動向指数(累積 D I)

毎月公表している景気動向指数の月々の値を累積したものが累積景気動向指数(累積DI)です。 累積 (DI) はある基準年月(1965年4月)を 0 とし、次式により月々累積して求めています。

累積 D I (当該月分) =前月の累積 D I + (当該月の D I - 5 0)

累積DIは、基調的な動きをわかりやすく、視覚的にとらえやすいという利点をもっています。なお、グラフの網掛け部分は、内閣府が設定している全国の景気基準日付による景気の後退期をあらわしています。

地域経済動向の変遷

	}					
	\dashv	2021年6月	_	2021年8月	2021年12月	2022年3月
北海道		新型コロナウイルス感染症の影響により、体然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き・ が続いているものの、一部で弱きが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 残る中で、持ち直しに足踏みがみられる
₩	놖	新型コロナウイルス感染症の影響により、体然 ↓ として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が (徐々に緩和されつつある中、持ち直しの動きが みられる	持ち直しの動きとなっているものの、新型コロ ↓ ナウイルス 懸染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる
北関東	, i	新型コナウイルス感染症の影響により、体然 ↓ として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き・が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	持ち直しの動きとなっているものの、新型コロ → ナウイルス 懸染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる
展展	₩	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	持ち直しの動きとなっているものの、新型コロ → ナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる
甲信越		新型コロナウイルス感染症の影響により、体然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているが続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き・が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	 新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が 残る中で、持ち直しに足踏みがみられる
₩	巣	新型コロナウイルス感染症の影響により、体然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が ↓ 徐々に緩和されつつあるものの、このところ弱 い動きとなっている	持ち直しの動きとなっているものの、新型コロ ↑ ナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる
弁	超	新型コナウイルス感染症の影響により、体然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているが続いているものの、一部で弱さが増している	←	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなかで、一部に弱さが みられるものの、持ち直している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつある中、持ち直しの動きが みられる	持ち直しの動きとなっているものの、新型コロ ↓ ナウイルス 感染症による厳しい状況が残る中 で、一部に弱さがみられる
垣	繼	新型コロナウイルス感染症の影響により、体然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているが続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き・ が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が ↓ 残る中で、持ち直しに足踏みがみられる
	H	新型コロナウイルス感染症の影響により、体然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているが続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が (徐々に緩和されつつあるものの、このところ弱 い動きとなっている	持ち直しの動きとなっているものの、新型コロ ↑ ナウイルス 懸染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる
E	Ħ	新型コロナウイルス感染症の影響により、体然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているが続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	 新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が 残る中で、持ち直しに足踏みがみられる
九	 	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増しているが続いているものの、一部で弱さが増している	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動き・ が続いているものの、一部で弱さが増している	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が → 徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が ↓ 残る中で、持ち直しに足踏みがみられる
**	麗	新型コロナウイルス感染症の影響により、体然 ↓ として厳しい状況にあり、このところ弱い動き となっている	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然 として厳しい状況にあり、弱い動きとなってい る	新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が (徐々に緩和されつつあるものの、持ち直しの動きに弱さがみられる	 新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が 残る中で、持ち直しの動きに弱さがみられる
	<i>←</i>	↑ 上方修正 → 変更なし ↓ 下方修正				

※↑ 上方修正 → 変更なし ↓ 下方修正 資料出所:内閣府「地域経済動向」

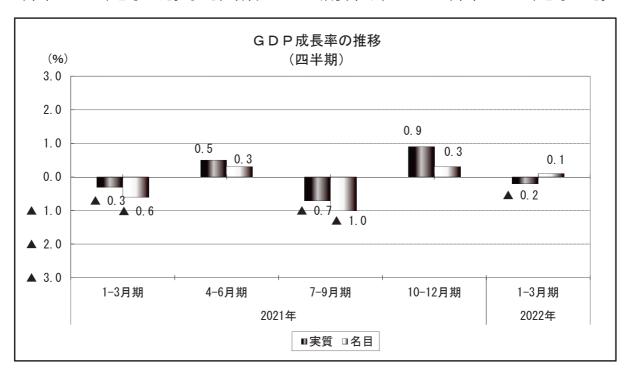
	4月月例	5 月月例
基調判断	等による不透明感がみられる中で、原材料価格の 上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等に よる下振れリスクに十分注意する必要がある。ま た、感染症による影響を注視する必要がある。	景気は、持ち直しの動きがみられる。 先行きにいては、感染対策に、各全を期し、効果 方社会活動の正常化が進してい、各を表で、一つのされている。 表の表示が進している。 もあっただしまったが直る感染再拡大の影響である。 ただけ勢の長期化などが懸念される中での制約や原材料価格の上昇十分注意するるが表する。 を紹介を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を
政策態度	急対策」を4月中に取りまとめる。 日本銀行においては、中小企業等の資金繰り支	東京 大

	4月月例	5月月例
個人消費	このところ持ち直しの動きがみられる	このところ持ち直しの動きがみられる
設備投資	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる
住宅建設	<u>このところ弱含んでいる</u>	<u>おおむね横ばいとなっている</u>
公共投資	このところ底堅い動きとなっている	このところ底堅い動きとなっている
輸出	おおむね横ばいとなっている	おおむね横ばいとなっている
輸入	<u>おおむね横ばいとなっている</u>	<u>このところ弱含んでいる</u>
貿易・サービス収支	赤字となっている	赤字となっている
生産	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる
企業収益	感染症の影響が残る中で、非製造業の一部に弱 さがみられるものの、総じてみれば改善してい る	感染症の影響が残る中で、非製造業の一部に弱 さがみられるものの、総じてみれば改善してい る
業況判断	持ち直しの動きに足踏みがみられる	持ち直しの動きに足踏みがみられる
倒産件数	おおむね横ばいとなっている	おおむね横ばいとなっている
雇用情勢	感染症の影響が残る中で、引き続き弱い動きと なっているものの、求人等に持ち直しの動きも みられる	持ち直しの動きがみられる
国内企業物価	<u>このところ</u> 上昇している	上昇している
消費者物価	このところ <u>緩やかに</u> 上昇している	このところ上昇している

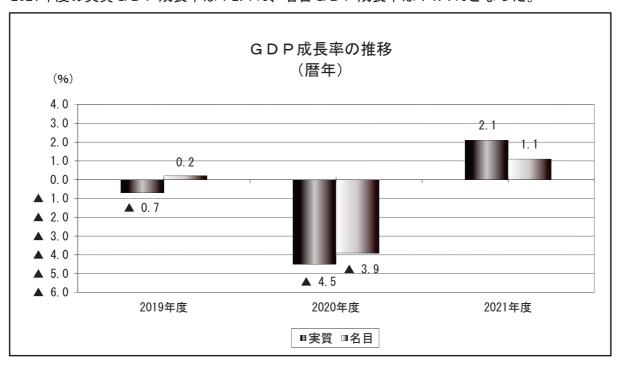
(注) 下線部は先月から変更した部分。

○2022年1~3月期四半期別GDP速報(1次速報値)

GDP成長率(季節調整済前期比)
 2022年1~3月期の実質GDP(国内総生産・2015暦年連鎖価格)の成長率は、▲0.2%
 (年率▲1.0%)となった。また、名目GDPの成長率は、+0.1%(年率+0.4%)となった。



2021年度のGDP2021年度の実質GDP成長率は+2.1%、名目GDP成長率は+1.1%となった。



〇政府経済見通し(主要経済指標)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度			対前年度	比増減率		
	(実績)	(実績見込み)	(見通し)	令和2	2年度	令和3	年度	令和4	l年度
	兆円	兆円程度	兆円程度	%	%	%程度	%程度	%程度	%程度
	(名目)	(名目)	(名目)	(名目)	(実質)	(名目)	(実質)	(名目)	(実質)
国内総生産	535.5	544.9	564.6	▲ 3.9	▲ 4.5	1.7	2.6	3.6	3.2
民間最終消費支出	286.9	293.2	307.3	▲ 5.5	▲ 5.5	2.2	2.5	4.8	4.0
民間住宅	19.8	21.0	21.5	▲ 7.3	▲ 7.8	5.6	▲ 0.5	2.8	0.9
民間企業設備	84.5	88.3	93.4	▲ 7.9	▲ 7.5	4.5	2.5	5.8	5.1
民間在庫変動 ()内は寄与度	0.1	0.4	0.6	(▲ 0.2)	(▲ 0.2)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
政府支出	144.6	147.9	148.6	2.4	3.0	2.3	0.9	0.5	0.1
政府最終消費支出	113.7	117.4	118.0	1.7	2.5	3.2	2.1	0.5	0.2
公的固定資本形成	30.9	30.5	30.6	5.5	5.1	▲ 1.3	▲ 3.6	0.2	▲ 0.3
財貨・サービスの輸出	84.1	101.6	109.6	▲ 12.1	▲ 10.5	20.8	11.4	7.9	5.5
(控除)財貨・サービスの輸入	84.5	107.5	116.5	▲ 13.4	▲ 6.6	27.2	7.4	8.4	4.1
内需寄与度				▲ 4.2	▲ 3.9	2.8	2.0	3.8	3.0
民需寄与度				▲ 4.8	▲ 4.7	2.2	1.7	3.7	3.0
公需寄与度	_			0.6	0.8	0.6	0.2	0.1	0.0
外需寄与度				0.3	▲ 0.7	▲ 1.0	0.6	▲ 0.2	0.2
国民所得	375.7	383.5	403.8	▲ 6.2	Λ	2.1	Λ	5.3	Λ
雇用者報酬	283.7	288.3	293.7	▲ 1.5	/ [1.6	/ [1.9	/
財産所得	26.4	26.8	27.4	3.0	/ [1.5	/ [2.1	/
企業所得	65.6	68.4	82.7	▲ 24.6	/[4.3	[20.9	
国民総所得	554.7	566.9	589.0	▲ 4.2	▲ 3.9	2.2	1.4	3.9	3.1
労働•雇用	万人	万人程度	万人程度		%		%程度		%程度
労働力人口	6,863	6,871	6,873		▲ 0.5		0.1		0.0
就業者数	6,664	6,681	6,705		▲ 1.0		0.3		0.4
雇用者数	5,962	5,981	6,004		▲ 1.0		0.3		0.4
完全失業率	%	%程度	%程度						
元主大未平	2.9	2.8	2.4						
生産	%	%程度	%程度						
鉱工業生産指数・増減率	▲ 9.5	5.7	5.0						
物価	%	%程度	%程度						
国内企業物価指数•変化率	▲ 1.4	6.5	2.0			_			
消費者物価指数•変化率	▲ 0.2	▲ 0.1	0.9						
GDPデフレーター・変化率	0.7	▲ 0.8	0.4						
国際収支	兆円	兆円程度	兆円程度		%		%程度		%程度
貿易・サービス収支	0.2	▲ 5.3	▲ 5.8						
貿易収支	3.9	▲ 1.4	▲ 3.7						
輸出	68.4	83.8	88.7		▲ 8.4		22.5		5.9
輸入	64.4	85.2	92.4		▲ 13.3		32.3		8.5
経常収支	16.3	13.6	15.2						
経常収支対名目GDP比	%	%程度	%程度		_				
性市权义对右口GDFLL	3.0	2.5	2.8						

- (注1) 消費者物価指数は総合である。
- (注2) Go To キャンペーン事業による消費者物価(総合)上昇率への影響を機械的に試算すると、2020年度に▲0.1%ポイント程度、2021年度に0.1%ポイント程度、2022年度に▲0.0%ポイント程度と見込まれる。また、携帯電話通信料引下げによる消費者物価(総合)上昇率への影響を機械的に試算 すると、2021年度に▲1.3%ポイント程度と見込まれる。
- (注3) 世界GDP(日本を除く。)の実質成長率、円相場、原油輸入価格については、以下の前提を置いている。なお、これらは、作業のための想定であっ て、政府としての予測あるいは見通しを示すものではない。

	令和2年度 (実績)	令和3年度	令和4年度
世界GDP(日本を除く。)の 実質成長率(%)	▲ 1.6	6.4	4.0
円相場(円/ドル)	106.0	111.8	114.1
原油輸入価格(ドル/バレル)	42.9	76.0	83.0

- (備考) 1. 世界GDP(日本を除く。)の実質成長率は、国際機関等の経済見通しを基に算出。 2. 円相場は、令和3年11月1日~11月30日の期間の平均値(114.1円/ドル)で同年12月以降一定と想定。
 - 3. 原油輸入価格は、令和3年11月1日~11月30日の期間のスポット価格の平均値に運賃、保険料を付加した値(83.0ドルノバレル)で同年12 月以降一定と想定。

資料:内閣府「令和4年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度(令和4年1月17日閣議決定)」

○ 海外主要国の経済成長率の見通し

○ IMFの世界経済見通し(2022年4月19日発表)

	2022年予測	2023年予測
日 本	2. 4	2. 3
米 国	3. 7	2. 3
ユーロ圏	2.8	2. 3
中 国	4.4	5. 1
世界計	3.6	3. 6

注) 単位:%、実質GDP成長率の前年比。

○ OECDの世界経済見通し(2021年12月1日発表)

	2021年度予測	2022年度予測
日 本	1.8	3. 4
アメリカ	5. 6	3. 7
ユーロ圏	5. 2	4.3
世界計	5. 6	4. 5

注1) 単位:%、実質GDP成長率の前年比

○ アジア開発銀行のアジア大洋州主要国・地域別の経済成長見通し (2022年4月6日発表)

	(20224-4	月0日光衣/
	2022年予測	2023年予測
地域全体	5. 2	5. 3
中 国	5.0	4.8
香港	2.0	3. 7
韓国	3.0	2.6
台湾	3.8	3.0
インド	7. 5	8.0
インドネシア	5.0	5. 2
マレーシア	6.0	5. 4
フィリピン	6.0	6. 3
シンガポール	4.3	3. 2
タイ	3.0	4. 5
ベトナム	6. 5	6. 7

注) 単位:%、実質GDPの前年比伸び率

〇日銀の経済見通し

(2022年4月28日公表「経済・物価情勢の展望」)

一対前年度比、%。なお、<>内は政策委員見通しの中央値。

	THE TAXABLE PROPERTY.										
	202	1年度	202	2年度	2 0 2	3年度					
		1月時点		1月時点		1月時点					
実質GDP 大勢見通し	+2.0~+2.2	+2.7~+2.9	+2.6~+3.0	+3.3~+41	+1.5~+2.1	+1.0~+1.4					
天貝GDド 八分兄迪し	< +2.1>	< +2.8 >	< +2.9 >	< +3.8 >	< +1.9 >	< +1.1 >					

- 注1) 「大勢見通し」は、各政策委員が最も蓋然性の高いと考える見通しの数値について、最大値と最小値を1個ずつ除いて、幅で示したものであり、その幅は、予測誤差などを踏まえた見通しの上限・下限を意味しない。
 - 2) 各政策委員は、既に決定した政策を前提として、また先行きの政策運営については市場の織り込みを参考にして、上記の見通しを作成している。
 - 3) 2021 年度の消費者物価指数は、実績値。

主要経済指標の国際比較(1)

	推	重ん					IL0基準				後方3か月 平均									原数値 2.8月のみ		四半期のみ	原数値	四半期のみ			原数値	四半期のみ	原数値	四半期のみ	暦年のみ	
		4月		3.6	5.2							2.2		3.9	6.1	2.7	3.7	5.4		ı		ı		ı	ı			ı		ı	I	
(%)	22年	3月	2.6	3.6	5.3	8 9	2.9	7.4	8.3	13. 5	3.7	2.2	4. 1	3.9	5.8	2.7	3.7	5.0	2.2	ı	4. 1	I		ı	ı	11.1	3.0	ı	11.4	ı	I	
失業率		2月	2.7	3.8	5 5	6 9	3.0	7.4	8.5	13. 4	3.8	2.3	4. 1	4.0	5 2	2. 7	3.7	4.5	2.1	5.8	4. 1	I		ı	ı	11.2	3.7	ı	11. 4	ı	I	
	2001年		2.8	5.4	7.4	7.7	3.6	7_9	9.5	14.8	4.5	3.0	4.8	5.1	5.1	3.7	4.0	5.2	2.7	6.5	4.6	8.0			-	13.5	4.1	8.8	12.0	9 9	34.3	
	少000年	歩0202	2.8	8.1	9 6	8.0	3.9	8 O	9. 2	15.5	4.5	3.1	5.8	6.5	5.6	3.9	3.9	5. 8.	3.0	7.1	4.5	10. 4		2.5	ı	13.5	4.4	11.6	13. 1	7.7	29. 2	
	推	1年	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前年比	前年比	四半期のみ 前期比	前年比	前期比	前期比	四半期のみ	前期比	前年比	前期比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		前年比	
		4月		1.1										ı	▲ 2.9		4. 1	I						9. 4						ı		
(%)	22年	3月	0.3	6.0		8 - ▼	▶ 5.0	▲ 0.5	0.0	▶ 1.8	▲ 0.2	4.2	3.0	ı	5.0	1.3	€ 6.3	I	▲ 12.6		▲ 0.7	358. 2	▲ 0.1	9. 1	1.9	▲ 2.1	2.6	3.6	9.6	ı	▲ 1.5	
鉱工業生産		2月	2.0	1.0	1.0	0.5	0.4	▲ 1.2	4.0	6 0	₽ 0.3	15. 4	6.3	ı	7.5	0.3	3. 4	ı	16.8		5. 2	82.9	2.5	9. 2	1.5	▲ 4.2	2. 4	8.7	9 6	1	0.5	
郭	2001年	#170	5.6	5.5	4. 2	7.8	4.0	5.7	11.7	7.3	5.1	0 6	5.3	0.8	9 6	7. 4	13. 4	5.5	13.3		7. 2	46. 1	5.8	4.8	11.3	3.9	6. 4	ı	17.8	ı	6.8	
	0000	_	10.4	7.2	8 1	8.0	10 1	10.7	11.0	9.5	8.4	3.9	2.1	0.7	2.8	0.2	7. 1	5.9	. 5	11_3	4. 1	43.0	9.5	3. 4	8.4	4.4	9.5		1.7	1	12. 5	
	H	رم ا	年率	年率 本	本率	本率	本率	年率	本率	年率	本率	本率	▼	▼ ▼ ▼		年率		年率	年率	▼	▼	≠率	年率		π ■	▼ #	▼	H		汨	4率 ▲	
	#	#	0 前期比年率	4 前期比年率	前期比年率	前期比年	前期比年率	2 前期比年率	7 前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前年比	前期比年率	前年比	前期比年率	前年比	前期比年率	前期比年率	前年比	前年比	前期比年率	前期比年率	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前期比年率	
(%)	22年	1-3月	▶ 1.0	- ▼		1.1	0 8	<u>'</u> 0 ◀	<u>'</u> 0 ◀	1.3	3.0		3.5		4.8	3.0	3.1		1.4	5.0	5.0	7.6	4.7	5.0			1.6			9 6		り作成。
実質GDP成長率	21年	10-12月	3.8	6 9	6. 7	1.2	▶ 1 4	3.2	2.7	9. 2	5.2	1.1	5.0	14.4	4.0	5.0	4.9	0 8	9 5	5_0	3.6	14. 7	7. 4	5. 2	5. 4	1.6	1.1	9 8	9. 1	6. 7	1.3	ユーロスタットより
実質G	9091年	本1707	1.7	5.7	4.6	5. 4	2.9	7.0	9 '9	5. 1	7. 4	3.7	4. 7	4.7	8. 1	4.0	6.4	6.4	7.6	3. 7	3. 1	5. 7	1.5	2.6		4.6	4.8	10.3	11.0		4.9	
	2020⊄	7070年	▲ 4.5	▲ 3.4	▲ 5.2	▶ 6.4	▲ 4.6	4 7.9	▶ 9.1	▲ 10.8	▶ 9.3	▲ 2.4	▲ 2.7	▲ 2.2	2.2	6 0 ◀	3.4	▼ 6.5	▲ 4 1	▲ 2.1	▲ 5.5	▶ 9.5	▲ 6.2	2.9	9 '9 ▼	▶ 3.9	▲ 8.2	6 6 ◀	1.8	▲ 4.1	▲ 6.4	MI おいて
1人当たりGDP (1,000ドル)	9091年	+ 1 707	39.3	69. 2	52.1	42.3	50.8	44.9	35. 5	30.1	47. 2	93. 7	12. 2	63.5	12. 4	34.8	33.8	49. 7	72.8	4.4	11.4	3.6	7.3	3. 7	2. 2	9.7	10.0	10.7	9.5	23. 5	7.0	1人当たりGDPに
名目GDP (10億ドル)	2021年	女1707	4, 937	22, 998	1, 991	14, 505	4, 226	2, 935	2, 101	1, 426	3, 188	813	1, 776	1, 633	17, 458	1, 799	790	368	397	1, 186	373	394	513	366	3, 042	1, 608	1, 295	489	807	834	418	人口、名目GDP、
人口 (万人)	2021年	+1707	12, 551	33, 218	3, 823	34, 257	8, 320	6, 545	5, 924	4, 740	6, 753	867	14, 556	2, 571	141, 260	5, 168	2, 338	740	545	27, 225	3, 270	11, 020	6, 995	9, 832	139, 201	21, 261	12, 897	4, 584	8, 468	3, 546	6, 014	各国統計より作成。人口、名目GDP、1人当たりGDPについてはIMF、
\frac{1}{4} \frac	国。 冯 多人		\ □	アメリカ	カナダ	№ □	ドイシ	フランス	イタリア	スペイン	英国	スイス	ロシア	オーストラリア	田	工	中消	香港	シンガポード	インドネシア	マレーシア	フィリピン	タイ	ベトナム	インド	ブラジル	メキツコ	アルゼンチン	トルコ	サウジアラビア	南アフリカ	(備考) 1. 各国

2. インドは年度(4月~3月)の数値。 3. GDP、鉱工業生産の前月(期)比、失業率は特に断りのない限り季節調整値。 4. 2021年の暦年の失業率は、イタリアは内閣府計算値。

(出典) 内閣府「月例経済報告主要経済指標」

()			- 1		- 1																						: 1					\Box		
負し(%)	2021年12月	女ななのな	+7707	3.4		3.7	3.9	4.3	4.1	4.2	4.6	5.5	4.7	3.0	2.7	4.1	5.1	3.0	١	ı	ı	5. 2	ı	ı	ı	ı	8. 1	1.4	3.3	2.5	3.3	1	1.9	4.5
GDP見通し	OECD,	2001年	20214	1.8		5.6		5.2	2.9	6.8	6.3	4.5	6.9	2.9		3.8		4.0	1	ı	Ι	3.3	ı	ı	ı	ı	9.4	5.0	5.9	8. 0	9.0	1	5.2	5.6
国際機関の実質GD	2022年4月	2003年	+6707	2.3		2.3	2.8	2.3	2.7	1. 4	1.7	3.3	1.2	1. 4	▲ 2.3	2. 5	5. 1	2.9	2.9	4.9	2.9	0.9	5.5	6.3	4.3	7. 2	6.9	1.4	2. 5	3.0	3.0	3.6	1. 4	3.6
(参考) 国際	IMF, 202	₩ 2000	+7707	2. 4		3. 7	3.9	2.8	2.1	2.9	2.3	4.8	3. 7	2. 2	▲ 8.5	4.2	4.4	2. 5	3. 2	0.5	4.0	5. 4	5. 6	6.5	3.3	0.9	8. 2	8 .0	2.0	4.0	2.7	7. 6	1. 9	3.6
	£%)	2001年	+ 1 707	2.9		▶ 3.5	0.1	2.4	7.4	6.0 ◀	3.3	6.0	▲ 2.6	9.3	6.9	3.5	1.8	4.9	14.7	11. 2	18. 1	0.3	3.5	▶ 1.8	▶ 2.1	▶ 0.5	▶ 1.6	▲ 1.7	▶ 0.4	1.3	▶ 1.8	9.9	3.7	田海
	経常収支 (名目GDP比%)	₩ ₩	+0707	3.0		▶ 2.9	▲ 1.8	1.9	7.1	1.9	3. 7	8 .0	▲ 2.5	2.8	2. 4	2.6	1.7	4.6	14. 2	7.0	16.8	▶ 0.4	4. 2	3. 2	4. 2	4.4	6 '0	▲ 1.7	2. 4	0.9	4.9	▶ 3.1	2.0	
	(記事 (多)	, 20001	+	263. 1	6	9	1	0.0). 2	2.3	0.9	8. 7	5.3	42. 2	0 . 0	9.8	73. 3	49.8		2.1	80	8	0 .0	57.5	58.0). 2		3.0	9 '.). 6	41.6). 1	
	一般政府債務残高 (名目GDP比%)	H	+	+	+	2 132.	8 112.	3 96.	7 70.	2 112.	3 150.	0 118.	6 95.		2 17.	. 59.			_		0 132.	3 42.					.98	7 93.	3 57.	. 8 80.			69 1	
	一般 (名E	子のたのな	4	4	(209. 9)	134. 2	117.	97. 3	68. 7	115.	155.	120.	102.	42. 4	19. 2	57.8	68. 1	48.9	32. 6	1.0	152.0	39.8	67.8	51.7	49.8	41. 7	90. 1	98. 7	60.3	102.	39. 5		69. 4	成。
	財政収支 P比%)	2001年	+1707	▶ 7.6	(▼8.9)	▲ 10. 2	▲ 4.7	▲ 5.5	▲ 3.7	▲ 7.0	▲ 7.2	▲ 7.0	▶ 8.0	▲ 1.9	0. 7	1.7 ▲	● 6.0	9 0 ▼	▲ 1.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 4.6	▲ 5.5	▲ 6.5	▲ 7.8	▲ 4.2	▲ 10.4	▲ 4.4	▶ 3.8	▲ 4.6	▲ 3.5	▲ 2.4	▲ 6.4	IMFより作
	一般政府財政収支 (名目GDP比%)	₹0000	+0707	0.6 ◀	(▲10.2)	▲ 14.5	▲ 11.4	▲ 7.2	▲ 4.3	▶ 9.1	9.6 ▼	▶ 11.0	▲ 12.8	▲ 2.8	▲ 4.0	9.8 ▼	▲ 10.7	▲ 2.2	▲ 2.9	▶ 9.2	▶ 5.9	▶ 6.1	▲ 4.6	▶ 5.7	▲ 4.7	▶ 3.9	▲ 12.8	▲ 13.3	▶ 4.4	▲ 8.6	▲ 5.1	▲ 11.3	▲ 9.7	経常収支については特に断りのない限りIMFより作成。
		Γ	4月	2.5		8.3	6.8	7. 4				8.3				1			3. 4		5. 4	3.5			4.6	2.6	7.8	12.1	7.7	58.0	70.0	2.3		ては特に断
			ı						_	-	_	-									-	_												いつこ
		22年	3月	1.2		8.5			7.3	4.5	6.5	9.8	7.0	2. 4	16.7	1	1.5	4. 1	3.3				2. 2			2. 4		11.3	7.5	55. 1	61. 1	2.0		収支
		22年	2月 3月	2	1		7 6.	.9 7.		6 4.	5.7 6.5	.6 9	2 7.	2.2 2.4	2 16	1	6	4	3 3.	6 1.	3 5.		2 2.	0 4.		4 2.	1 7.	5 11	7.	3 55	4		7 5.	
	前年比%)	22年 22年	2月	9 1.2		9.	8 5.7 6.	.1 5.9 7.	5.1 7.	7 3.6 4.	6 5.7 6.	7.6 9.	2 6.2 7.	2.2 2.	5 9.2 16	-	0.9	8 3.7 4.	2.3 3.	5 1.6 1.	4.3 5.	1 2.	2 2.2 2.	0 4.	3 5.	1.4 2.	3 6.1 7.	7 10.5 11	7.3 7.	7 52.3 55	8 54.4	6 1.6 2.	5.7 5.	
	§者物価(前年比%)	22年	2月	9 0.9 1.2		0 7.9 8.	7 5.8 5.7 6.	6 6.1 5.9 7.	0 5.8 5.1 7.	7 3.7 3.6 4.	5 5.6 5.7 6.	9 7.6 9.	9 6.2 6.2 7.	4 2.1 2.2 2.	5 9.2 16	5 5.1 –	8 1.1 0.9 1	5 3.8 3.7 4.	7 2.8 2.3 3.	0 1.5 1.6 1.	6 4.3 5.	8 2.3 2.1 2.	2 2.2 2.2 2.	6 3.4 3.0 4.	4 4.7 5.3 5.	9 1.4 2.	0 6.3 6.1 7.	10.7 10.5 11	3 7.3 7.	52.7 52.3 55	8 54.8 54.4	6 1.6 2.	5 5.8 5.7 5.	、一般政府債務残高、
	消費者物価(前年比%)		1-3月 2月	5 0.9 0.9 1.2		7 8.0 7.9 8.	1 4.7 5.8 5.7 6.	8 4.6 6.1 5.9 7.	9 5.0 5.8 5.1 7.	7 2.7 3.7 3.6 4.	1 3.5 5.6 5.7 6.	8 7.9 7.6 9.	8 4.9 6.2 6.2 7.	8 1.4 2.1 2.2 2.	8 8.3 11.5 9.2 16	0 3.5 5.1 –	8 1.8 1.1 0.9	5 3.5 3.8 3.7 4.	3 2.7 2.8 2.3 3.	3 2.0 1.5 1.6 1.	7 4.6 4.3 5.	6 1.8 2.3 2.1 2.	1 3.2 2.2 2.2 2.	1 3.6 3.4 3.0 4.	7 2.4 4.7 5.3 5.	1.9 1.9 1.4 2.	1 5.0 6.3 6.1 7.	6 10.5 10.7 10.5 11	7.3 7.3 7.	0 51.4 52.7 52.3 55	8 54.8 54.4	4 1.1 1.6 1.6 2.	8 5.5 5.8 5.7 5.	
較(2)	消費者物価	22年	7-9月 10-12月 1-3月 2月	0.2 0.5 0.9 0.9 1.2		3 6.7 8.0 7.9 8.	4 4.1 4.7 5.8 5.7 6.	6 2.8 4.6 6.1 5.9 7.	9 5.0 5.8 5.1 7.	6 1.7 2.7 3.7 3.6 4.	9 2.1 3.5 5.6 5.7 6.	1 3.4 5.8 7.9 7.6 9.	6 2.8 4.9 6.2 6.2 7.	0.8 1.4 2.1 2.2 2.	7 6.8 8.3 11.5 9.2 16	9 3.0 3.5 5.1 –	9 0.8 1.8 1.1 0.9	2.5 3.5 3.8 3.7 4.	0 2.3 2.7 2.8 2.3 3.	2.3 2.0 1.5 1.6 1.	3 2.5 3.7 4.6 4.3 5.	6 1.6 1.8 2.3 2.1 2.	5 2.1 3.2 2.2 2.2 2.	4.1 3.6 3.4 3.0 4.	0.7 2.4 4.7 5.3 5.	8 2.5 1.9 1.9 1.4 2.	5.1 5.0 6.3 6.1 7.	3 9.6 10.5 10.7 10.5 11	5.8 7.0 7.3 7.3 7.	1 52.0 51.4 52.7 52.3 55	6 19.3 25.8 54.8 54.4	4 1.1 1.6 1.6 2.	6 4.8 5.5 5.8 5.7 5.	ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高、
の国際比較(2)	消費者物価	21年 22年	2月 10-12月 1-3月 2月	0.2 • 0.5 0.9 0.9 1.2		7 5.3 6.7 8.0 7.9 8.	7 3.4 4.1 4.7 5.8 5.7 6.	2 2.6 2.8 4.6 6.1 5.9 7.	1 3.9 5.0 5.8 5.1 7.	5 1.6 1.7 2.7 3.7 3.6 4.	3.2 1.9 2.1 3.5 5.6 5.7 6.	3 3.1 3.4 5.8 7.9 7.6 9.	6 2.8 4.9 6.2 6.2 7.	7 0.6 0.8 1.4 2.1 2.2 2.	7 6.8 8.3 11.5 9.2 16	8 2.9 3.0 3.5 5.1 –	9 0.8 1.8 1.1 0.9	5 2.5 2.5 3.5 3.8 3.7 4.	2 2.0 2.3 2.7 2.8 2.3 3.	6 2.3 2.0 1.5 1.6 1.	0.2 2.3 2.5 3.7 4.6 4.3 5.	6 1.6 1.8 2.3 2.1 2.	1 2.5 2.1 3.2 2.2 2.2 2.	3.9 4.1 3.6 3.4 3.0 4.	2 0.7 2.4 4.7 5.3 5.	1.8 2.5 1.9 1.9 1.4 2.	2 5.5 5.1 5.0 6.3 6.1 7.	2 8.3 9.6 10.5 10.7 10.5 11	7 5.8 7.0 7.3 7.3 7.	7 48.1 52.0 51.4 52.7 52.3 55	3 19.6 19.3 25.8 54.8 54.4	3.1 0.4 1.1 1.6 1.6 2.	3 4.6 4.8 5.5 5.8 5.7 5.	ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高、
主要経済指標の国際比較(2)	消費者物価	27年 27年 22年	2月 10-12月 1-3月 2月	0 • 0.2 • 0.5 0.9 0.9 1.2		0 1.2 4.7 5.3 6.7 8.0 7.9 8.	0.7 3.4 4.1 4.7 5.8 5.7 6.	2 2.6 2.8 4.6 6.1 5.9 7.	0.5 3.1 3.9 5.0 5.8 5.1 7.	0.5 1.6 1.7 2.7 3.7 3.6 4.	0.2 1.9 2.1 3.5 5.6 5.7 6.	▲ 0.3 3.1 3.4 5.8 7.9 7.6 9.	2.6 2.8 4.9 6.2 6.2 7.	▲ 0.7 0.6 0.8 1.4 2.1 2.2 2.	6.7 6.8 8.3 11.5 9.2 16	8 2.9 3.0 3.5 5.1 –	国 2.5 0.9 0.8 1.8 1.1 0.9 1	5 2.5 2.5 3.5 3.8 3.7 4.	▲ 0.2 2.0 2.3 2.7 2.8 2.3 3.	0.3 1.6 2.3 2.0 1.5 1.6 1.	2 2.3 2.5 3.7 4.6 4.3 5.	2.0 1.6 1.8 2.3 2.1 2.	▲ 1.1 2.5 2.1 3.2 2.2 2.2 2.	2.4 3.9 4.1 3.6 3.4 3.0 4.	0.8 1.2 0.7 2.4 4.7 5.3 5.	3.2 1.8 2.5 1.9 1.9 1.4 2.	6.2 5.5 5.1 5.0 6.3 6.1 7.	3.2 8.3 9.6 10.5 10.7 10.5 11	4 5.7 5.8 7.0 7.3 7.3 7.	7 42.7 48.1 52.0 51.4 52.7 52.3 55	12.3 19.6 19.3 25.8 54.8 54.4	アラビア 3.4 3.1 0.4 1.1 1.6 1.6 2.	3 4.6 4.8 5.5 5.8 5.7 5.	し、一般政府財政収支、一般政府債務残高、

⁽備考) 1. 各国統計より作成。ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高、経常収支については特に断りのない限り1Mrより作成。 2. 日本の財政収支及び債務残高のカッコ内は、国・地方合計の年度(4月~3月)の値。内閣府「中長期の経済財政に関する試算」より作成。 3. インドは年度(4月~3月)の数値。

「県内経済の動向」資料出所一覧

		項目	資料出所				
生産	(1~6)	鉱工業指数	福岡県内:福岡県調査統計課「鉱工業指数」				
ļ	(8, 9)		全国: 経済産業省「生産・出荷・在庫指数確報」				
ļ	(7)	四輪自動車生産台数(九州)	九州経済産業局				
ļ	(10)	所定外労働時間(製造業)	福岡県内:福岡県調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」				
ļ			全国: 厚生労働省「毎月勤労統計調査」				
貿易	(1~6)	輸出・輸入通関実績額及び主要地域別状況	財務省「貿易統計」				
設備投資	(1)	法人企業景気予測調査	財務省福岡財務支局				
	(2)	建築着工	国土交通省「建築着工統計調査」				
ļ	(3)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店				
ļ	(4)	九州地域設備投資計画調査	日本政策投資銀行				
企業景況	(1)	法人企業景気予測調査	財務省福岡財務支局				
ļ	(2)	中小企業景況調査	中小企業基盤整備機構				
ļ	(3)	福岡県中小企業動向調査(小企業編)	日本政策金融公庫福岡支店				
	(4)	九州の経営動向調査	(株)西日本シティ銀行				
	(5)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店				
企業収益	(1)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店				
企業倒産	(1)	倒産件数	東京商工リサーチ				
	(2)	倒産負債額	「九州・沖縄地区企業倒産状況(負債1,000万円以上)」				
消費	(1)	二人以上世帯消費支出(除く自動車等購入等)	── ──総務省「家計調査」				
	(2)	二人以上世帯サービス支出額(九州)	THE TANK I WELL				
	(3)	小売業販売額(全国、九州・沖縄)					
	(4)	百貨店販売額	→ →経済産業省「商業動態統計」				
	(5)	スーパー販売額					
	(6)	コンビニエンス・ストア及び専門量販店販売額					
	(7, 8)	新車登録台数、内訳	普通車・小型車: 福岡県自動車販売店協会				
			軽自動車: 福岡県軽自動車協会				
	(9)	延べ宿泊者数	観光庁「宿泊旅行統計調査」				
	(10)	インターネットを利用した支出状況(九州・沖縄)	総務省「家計消費状況調査」				
雇用	(1)	求人・求職状況	厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」				
	(2)	きまって支給する給与	福岡県内:福岡県調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」				
	(3)	就業状態	総務省「労働力調査」				
	(4)	雇用保険被保険者数	厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」				
住宅投資	(1, 2)	新設住宅着工戸数、内訳	国土交通省「建築着工統計調査」				
公共投資	(1, 2)	公共工事請負額、内訳	福岡県内:西日本建設業保証(株)				
d1 (m)	(-)	North Leaf Land Unit	全国:東日本建設業保証(株)				
物価	(1)	消費者物価指数	福岡県内: 福岡県調査統計課「消費者物価指数」				
	(0)	A 116 (L. FT L) 161.	全国:総務省「消費者物価指数」				
	(2)	企業物価指数	日本銀行「企業物価指数」				
스라	(3)	エネルギー(原油、ガソリン、灯油、A重油)価格	資源エネルギー庁、日本経済新聞				
金融	(1, 2)	預金・貸出金残高	日本銀行福岡支店、福岡県信用農業協同組合連合会				
<u> </u>	(3)	金利(九州·沖縄地銀20行貸出約定平均金利)	日本銀行福岡支店「九州・沖縄地銀・第二地銀貸出約定平均金利」				
 -	(4)	株価の変動 為替の変動・長期国債利回りの変動	—— 日本経済新聞、日本相互証券(株)				
早年新七米米		高音の変動・長期国債利回りの変動 福岡県の景気動向指数					
	(1, 2)	T田 ツ宋ツ泉×N野 ツ日数	福岡県内: 福岡県調査統計課 全国: 内閣府「景気動向指数」				
景気動向指数							
	(1)	地域経済動向の変遷					
地域経済	(1)	地域経済動向の変遷 目例終済報生の変遷	内閣府「地域経済動向」				
	(1)	月例経済報告の変遷	内閣府「月例経済報告」				
地域経済	(1)	月例経済報告の変遷 GDP速報	内閣府「月例経済報告」 内閣府総合社会経済研究所「四半期別GDP速報」				
地域経済	(1)	月例経済報告の変遷	内閣府「月例経済報告」				

県内経済の動向 一令和4年5月一

福岡県企画 · 地域振興部調査統計課

電話: (092) 651-1111 (内線: 2780, 2783, 2784)

直通: (092) 643-3190